

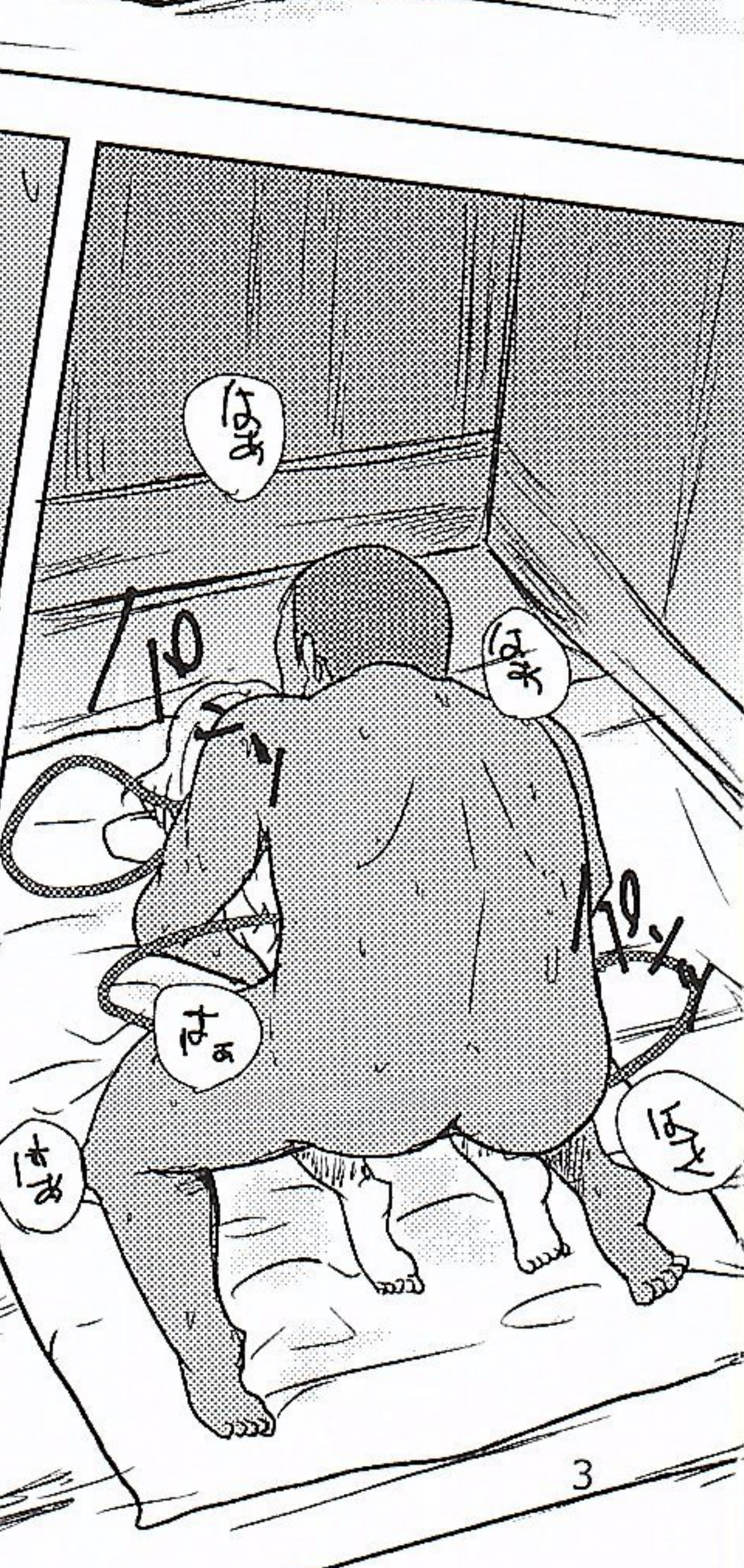
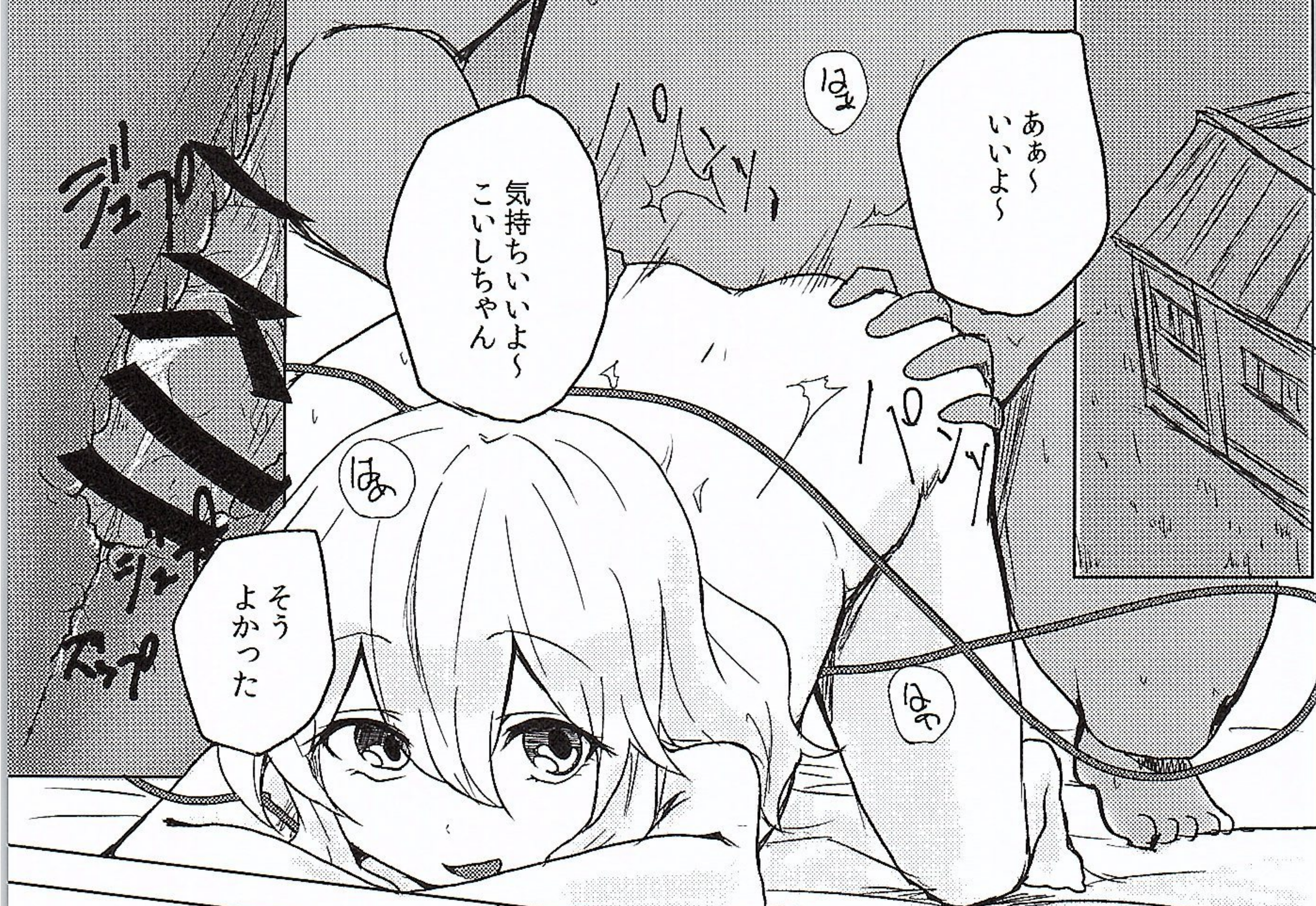
FOR ADULT ONLY

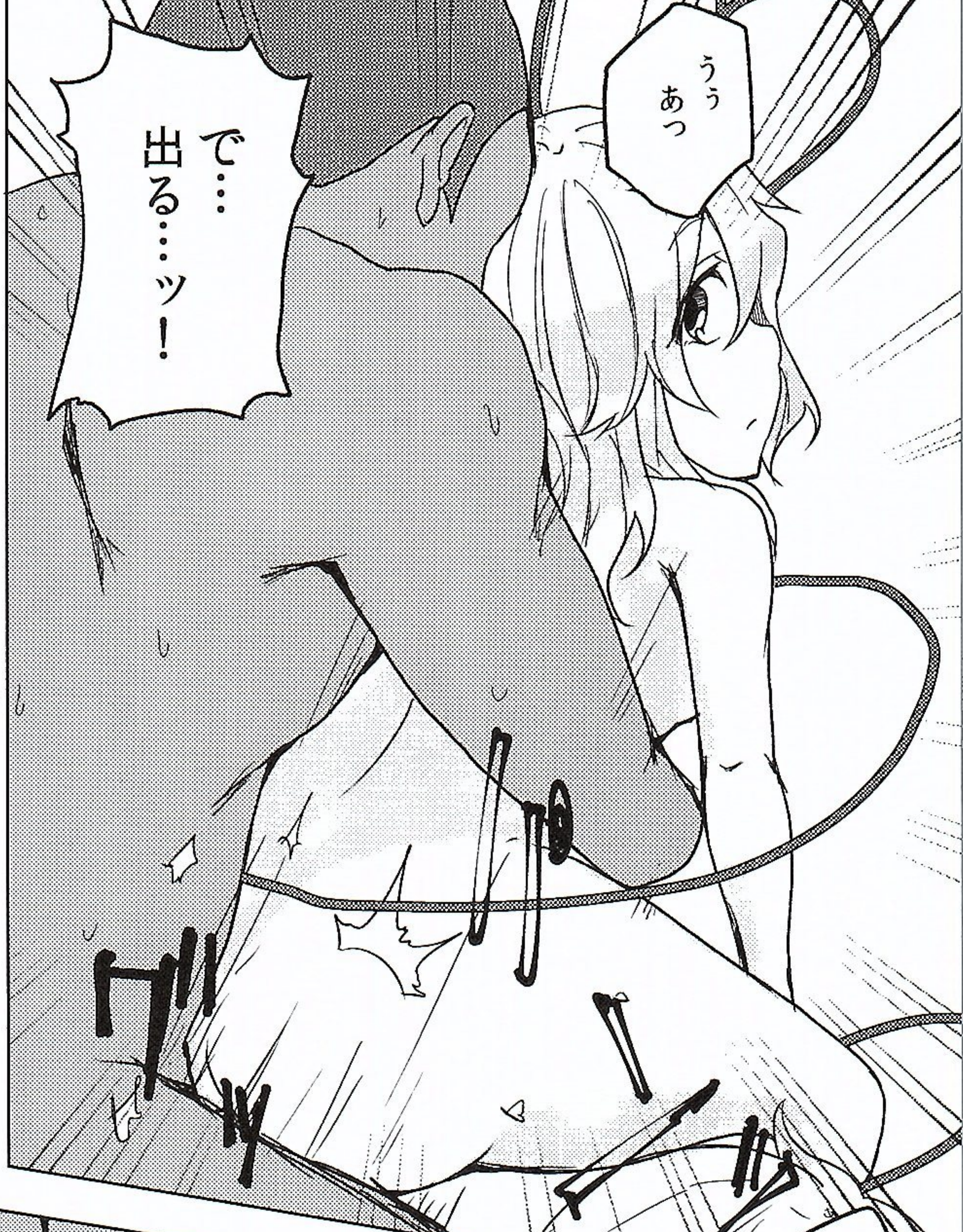
18

18才以上のみ対象



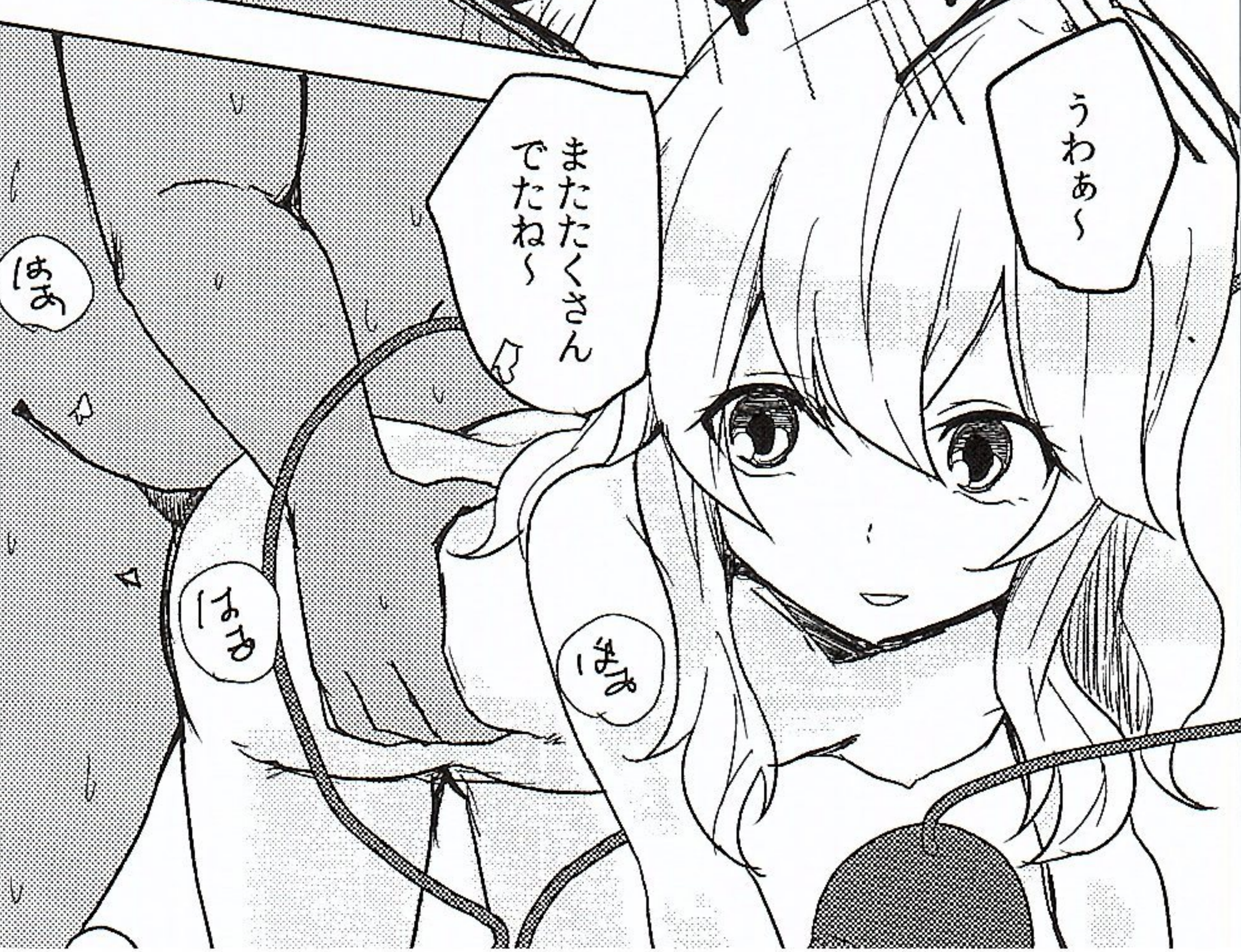
こいしが瞳を
閉じた理由





ん...
出る...ッ!

うわあ
あッ



うわあッ

またたくさん
でたねッ

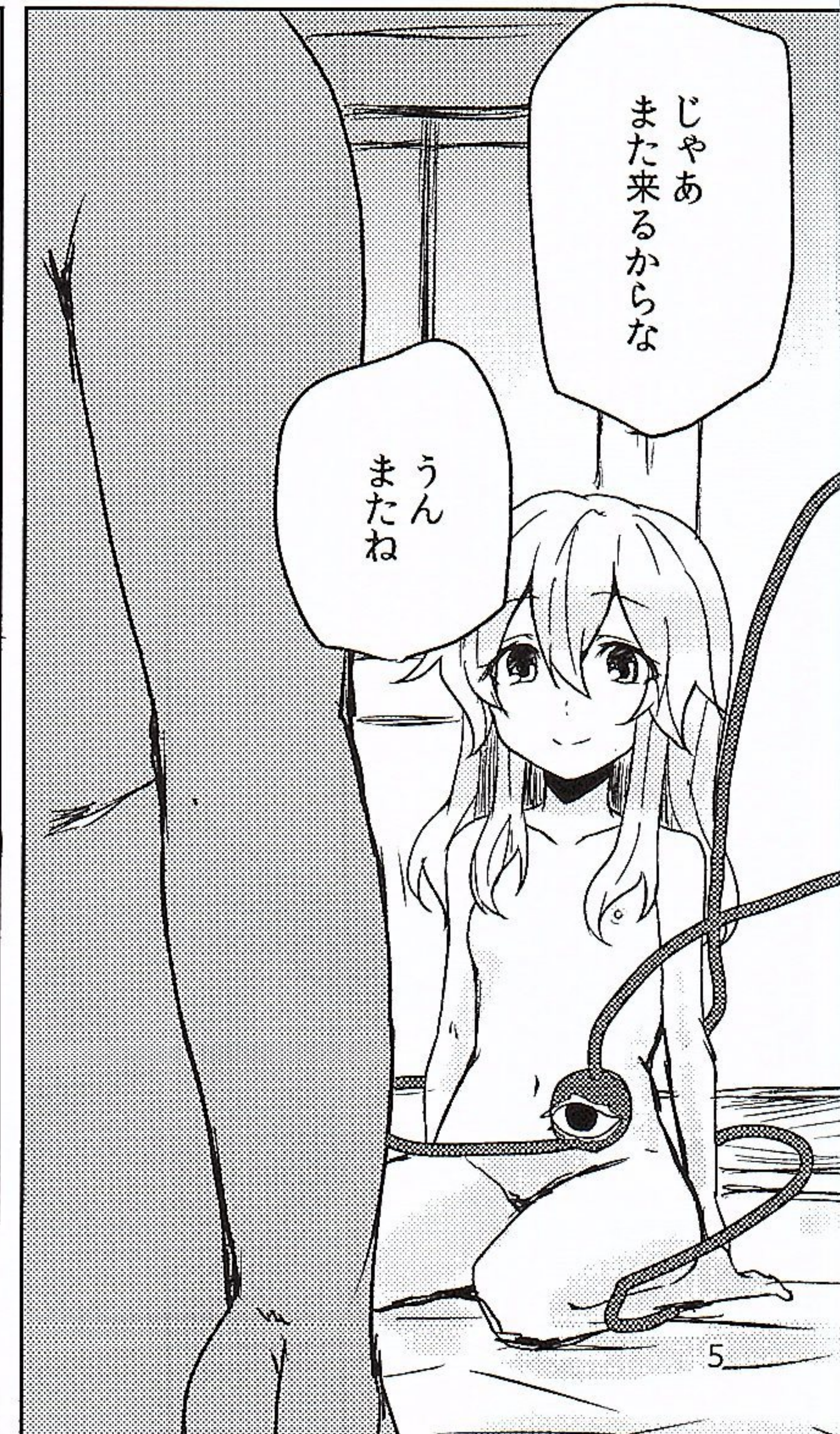
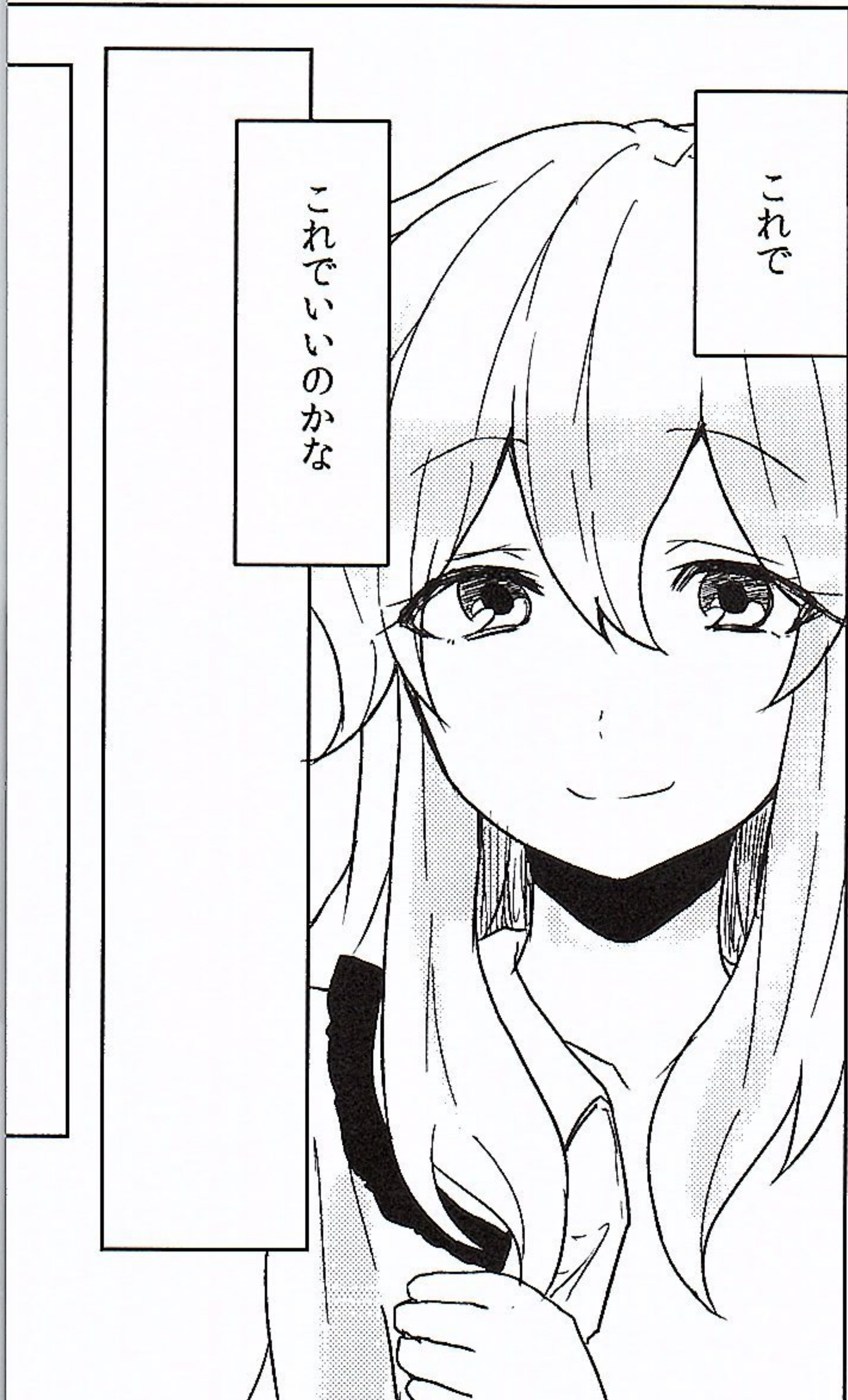
ん...

ん

ん

ん

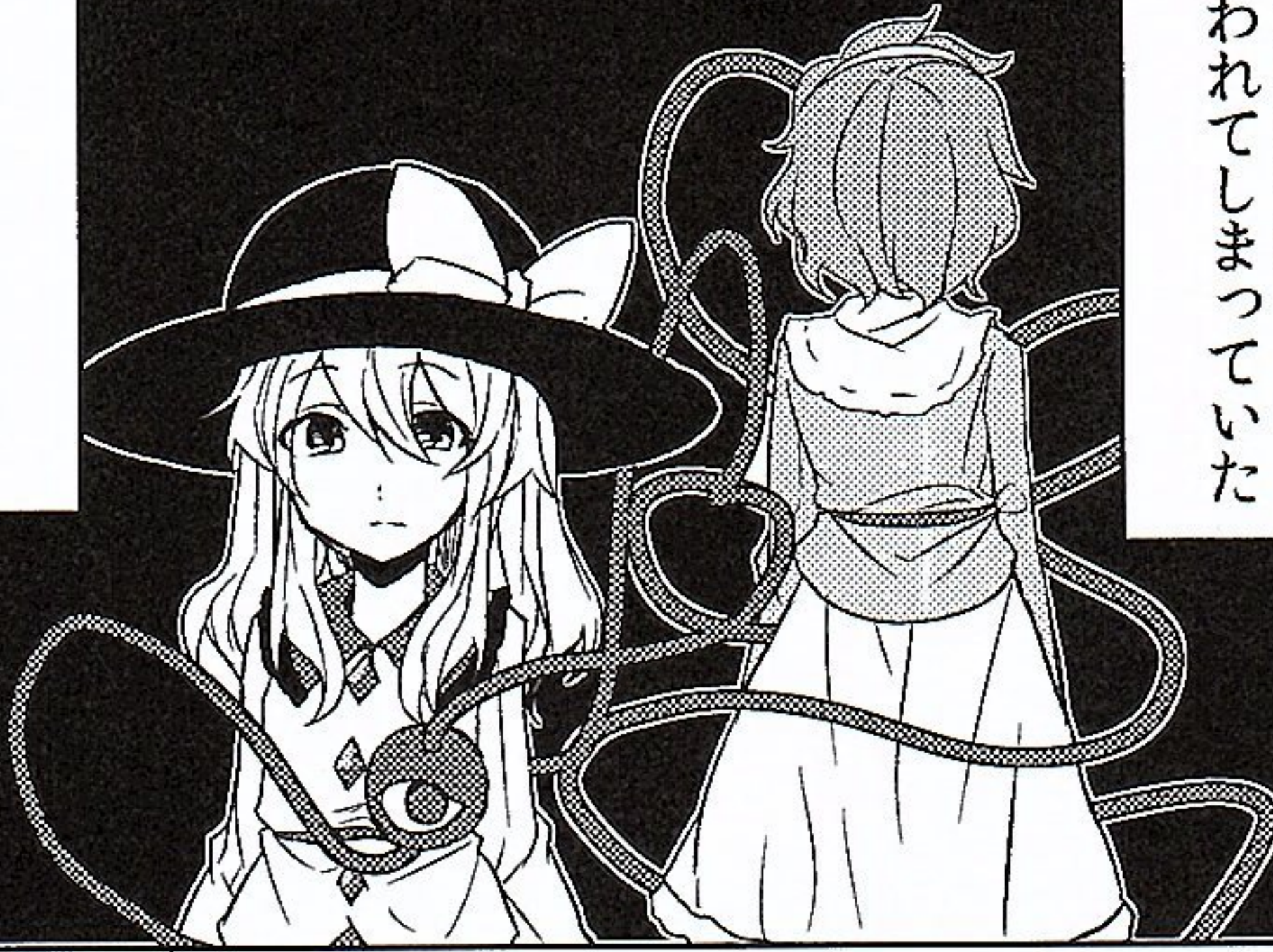
ん



私たちが悟りは
心を読むことが出来る

その能力ゆえに
人間や妖怪から
嫌われてしまっていた

それが当然として
今まで生きてきた



お姉ちゃんは
悟りはそういうもの
だって言うけれど



私は

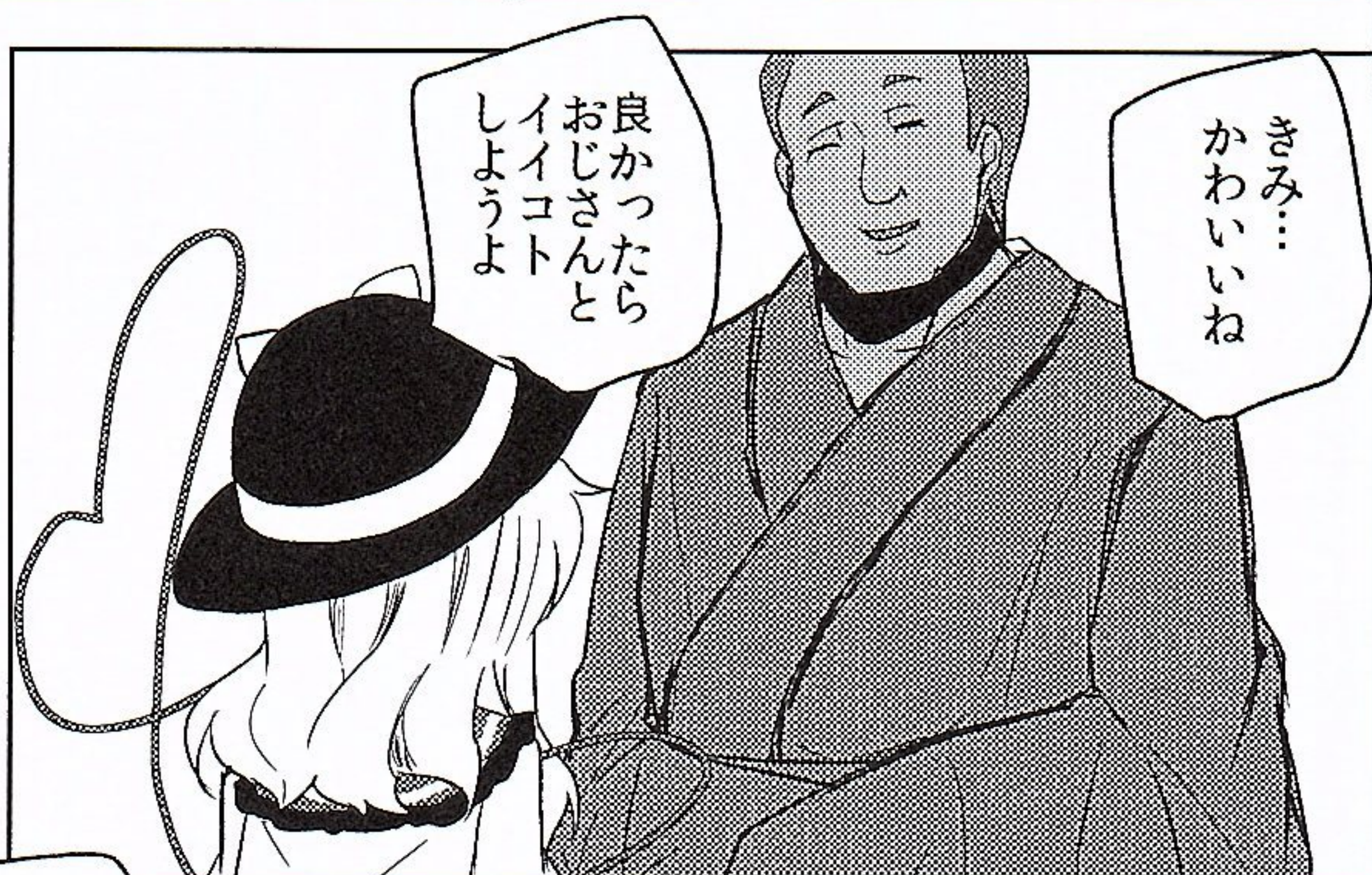
私はそうは
なりたくない

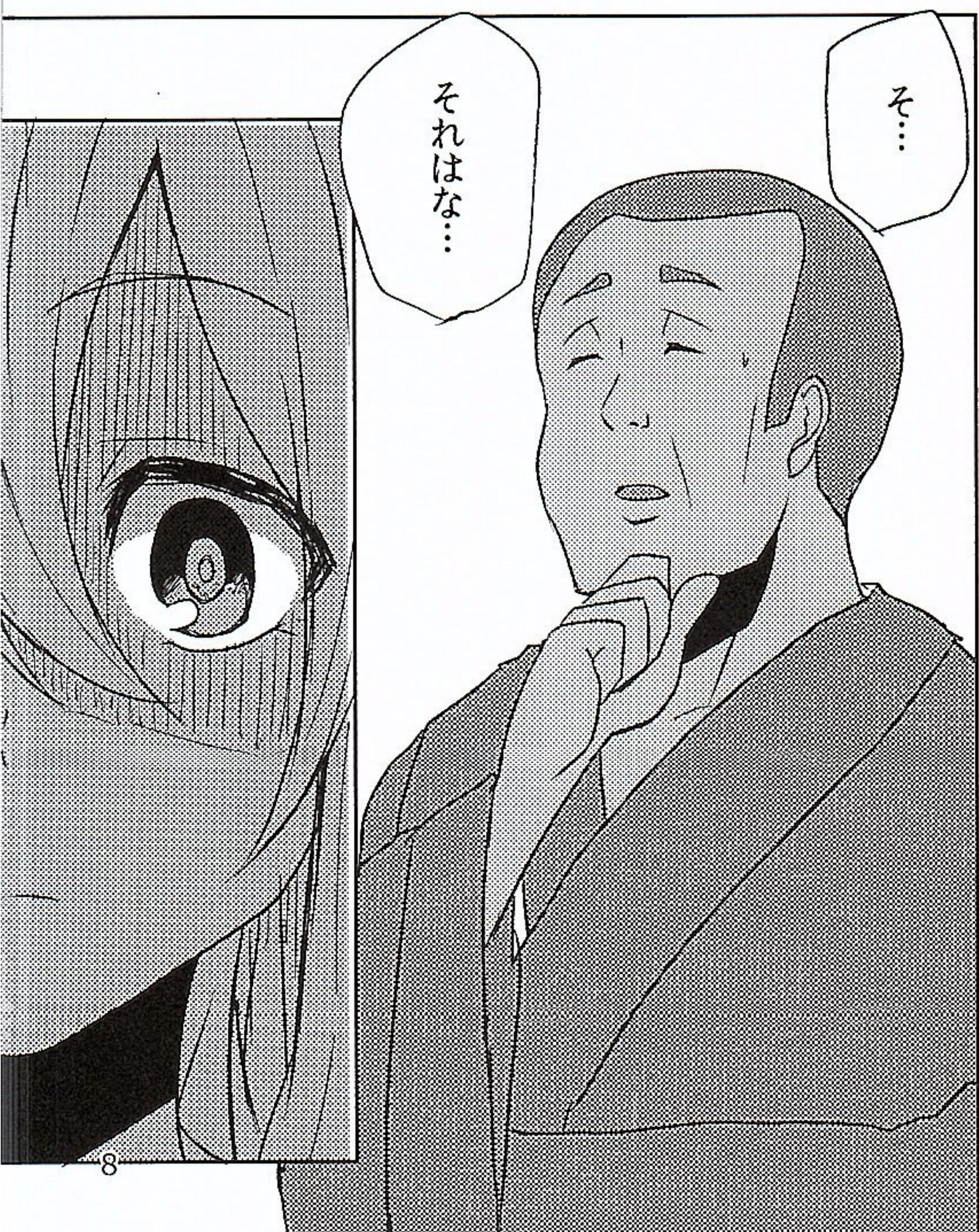
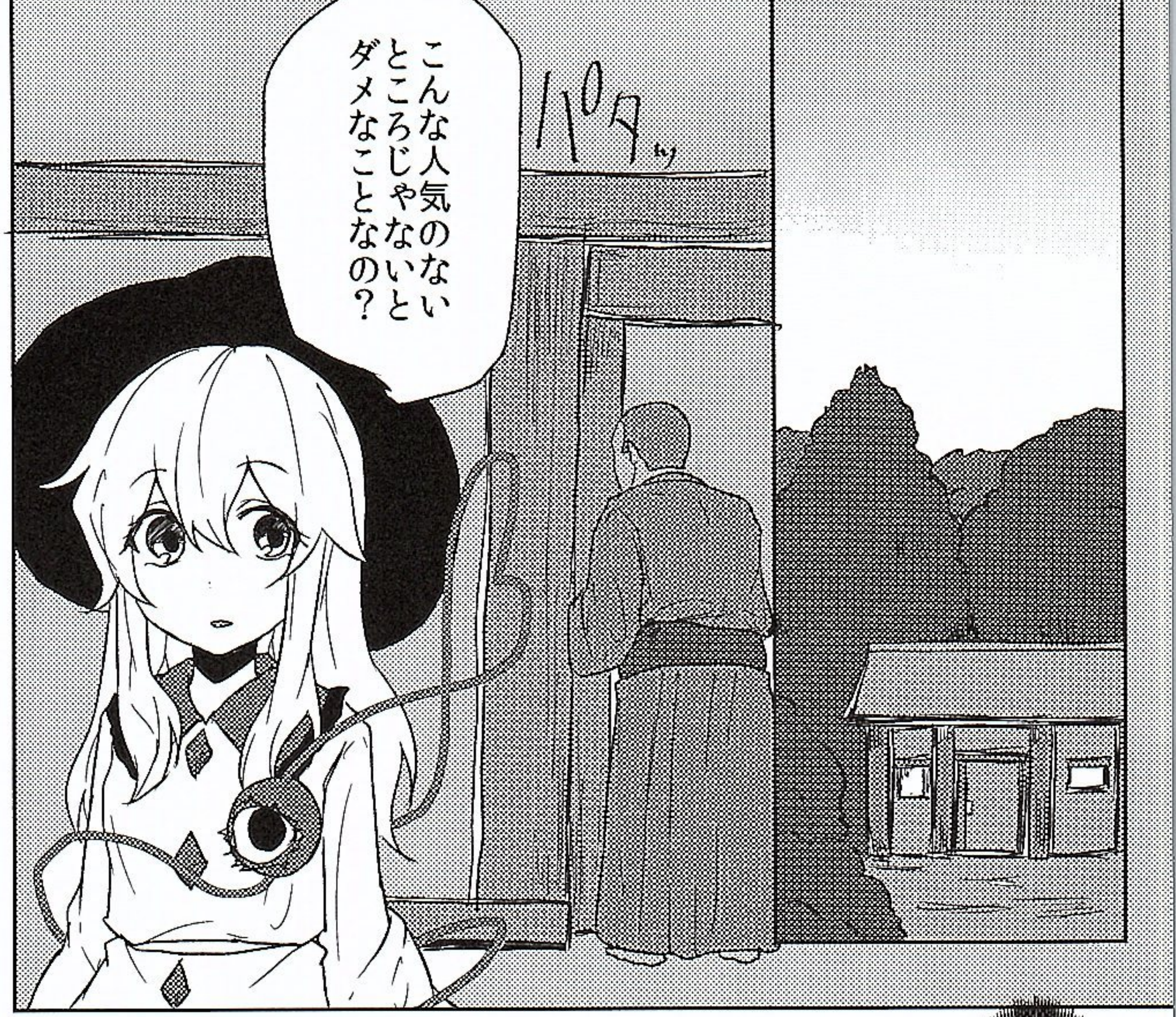


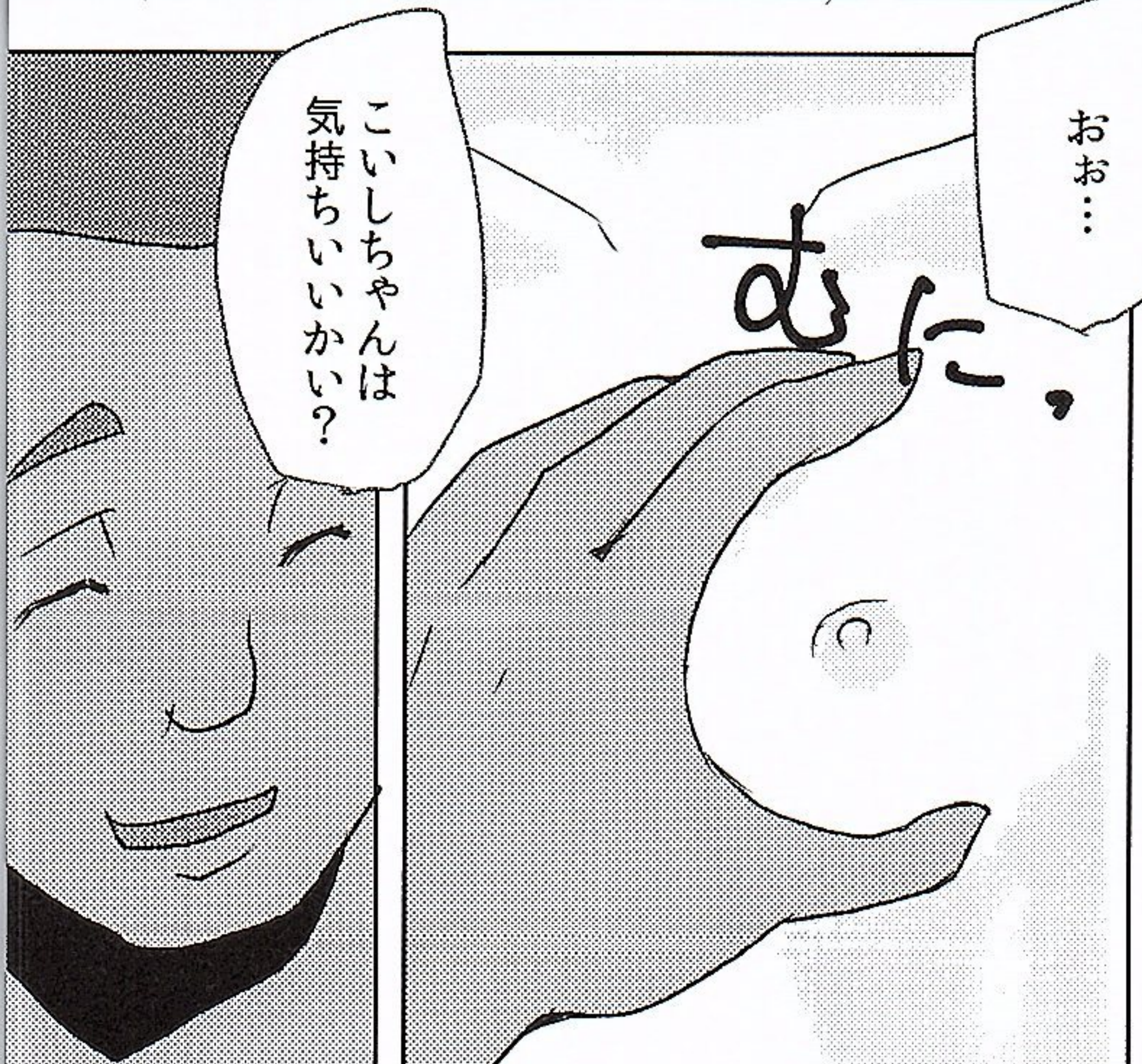
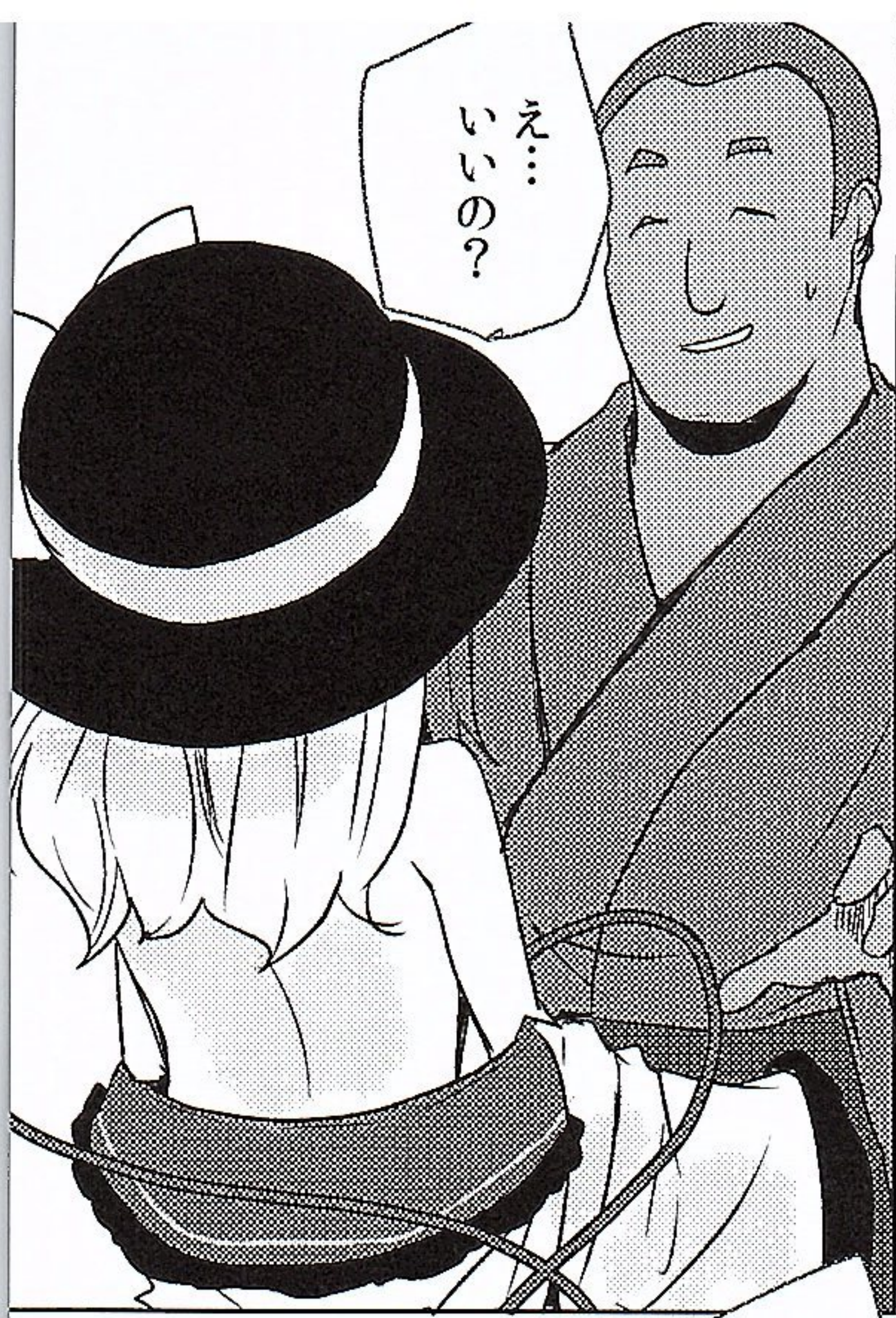
いつもひとりで

いつも
寂しそうだ











私の身体を
触らせるだけで
すごく喜んでる

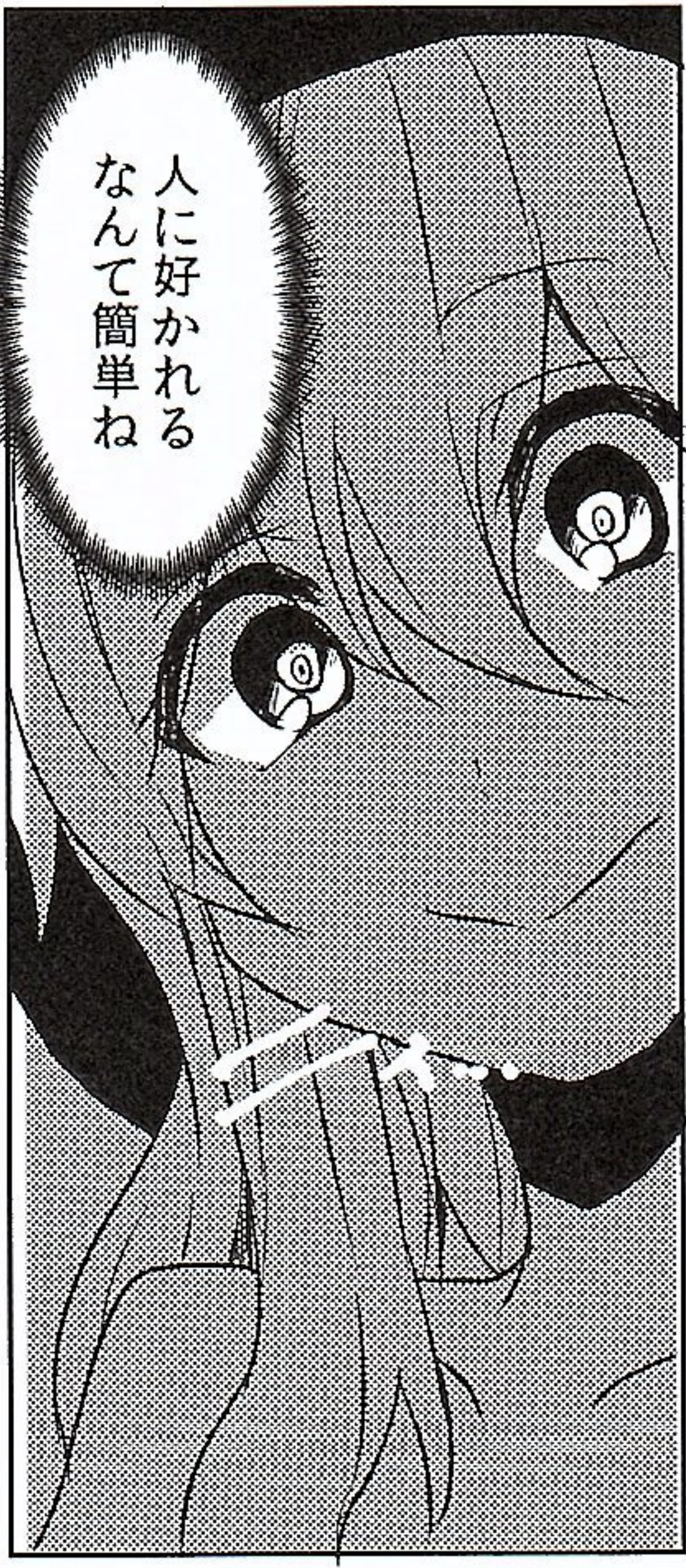
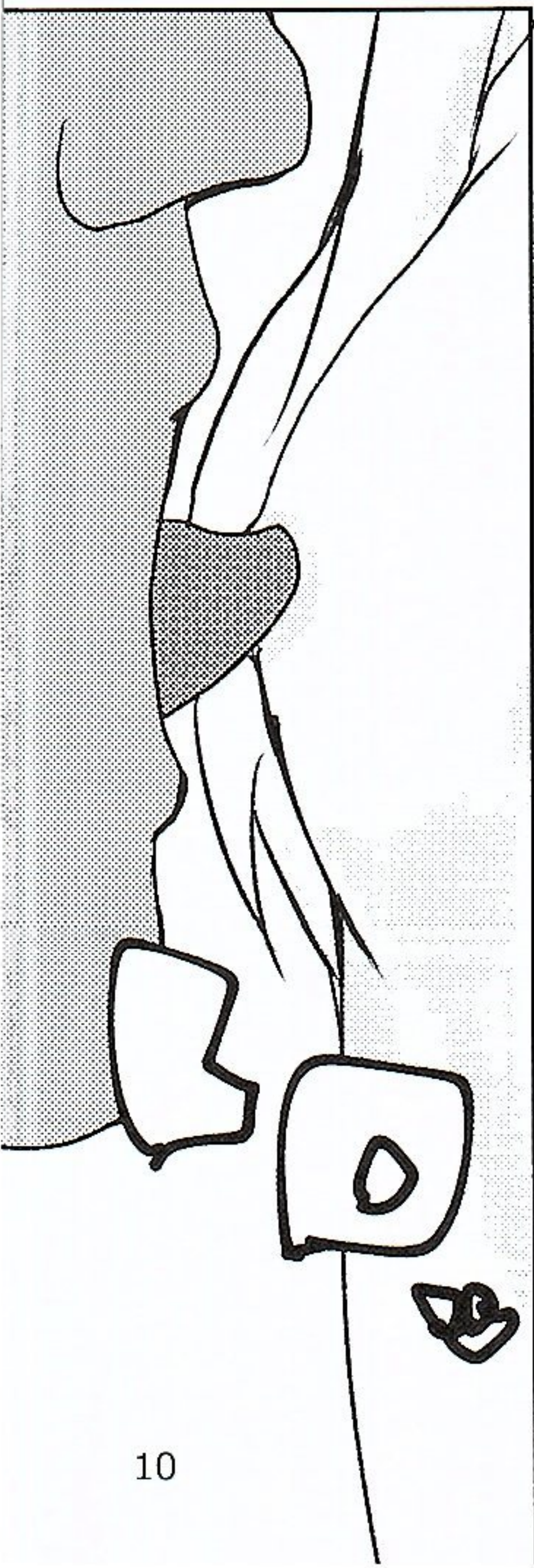


そっか
まあこれから
だからね



くすぐつたい
だけかな

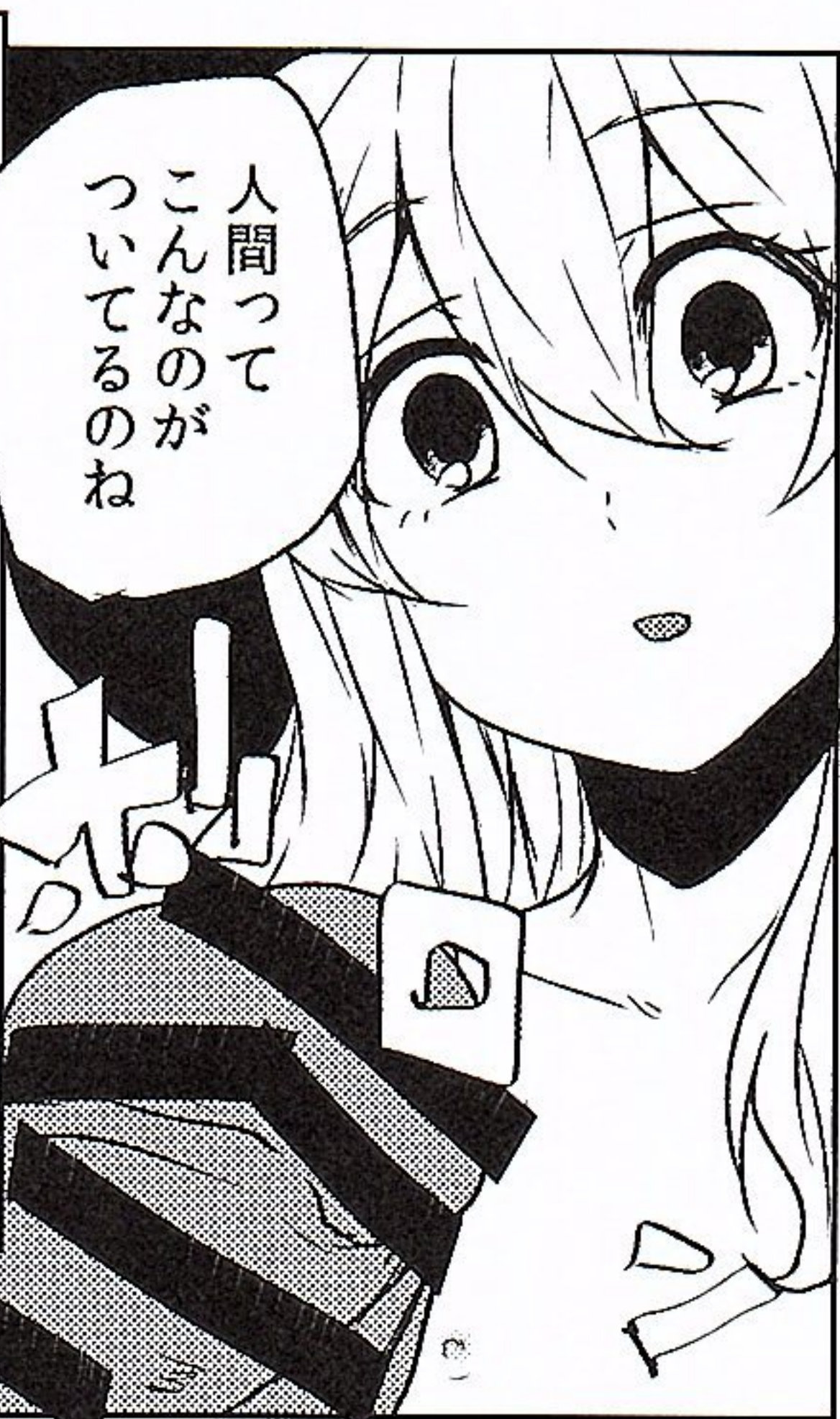
んー

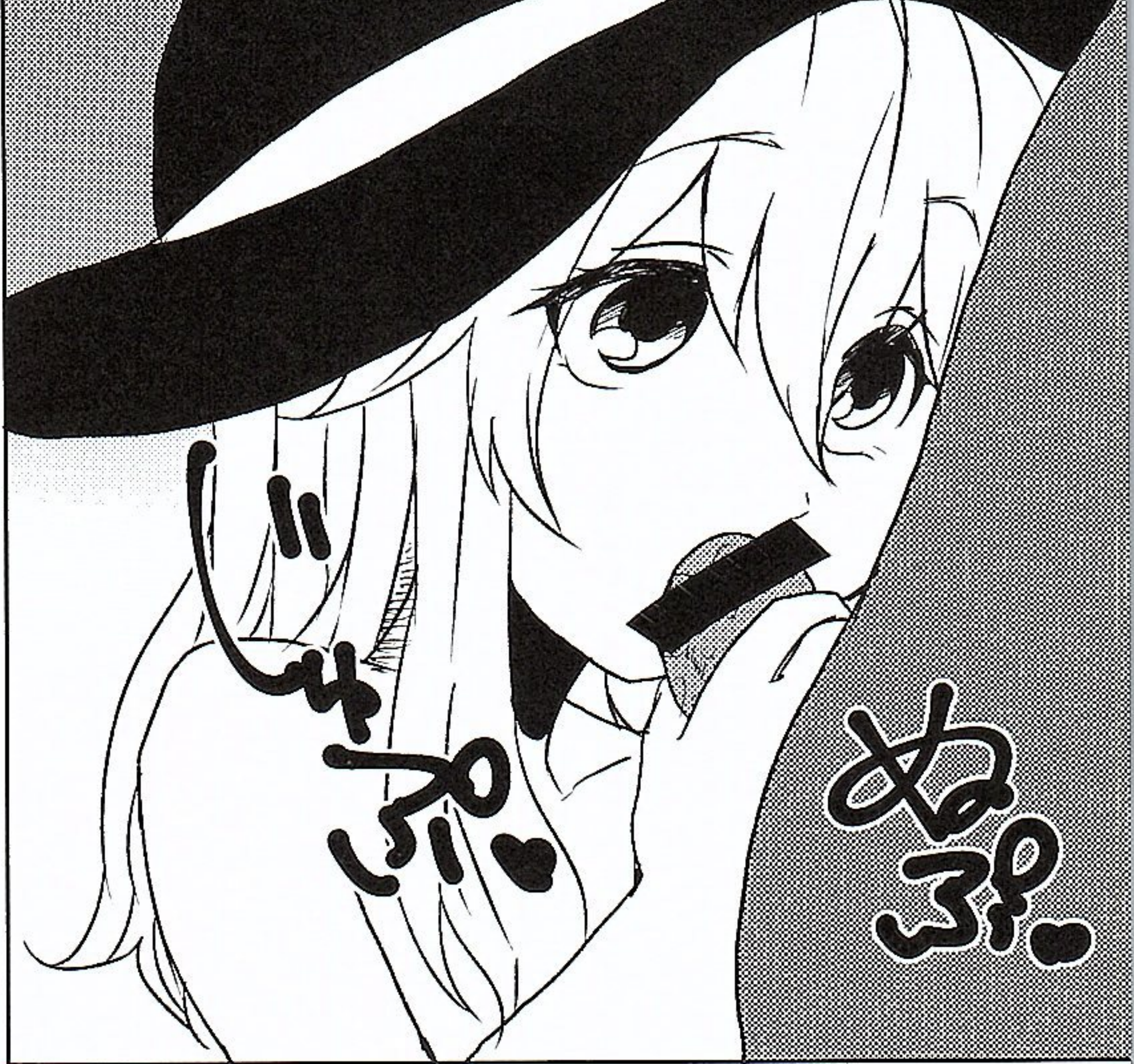


人に好かれる
なんて簡単ね



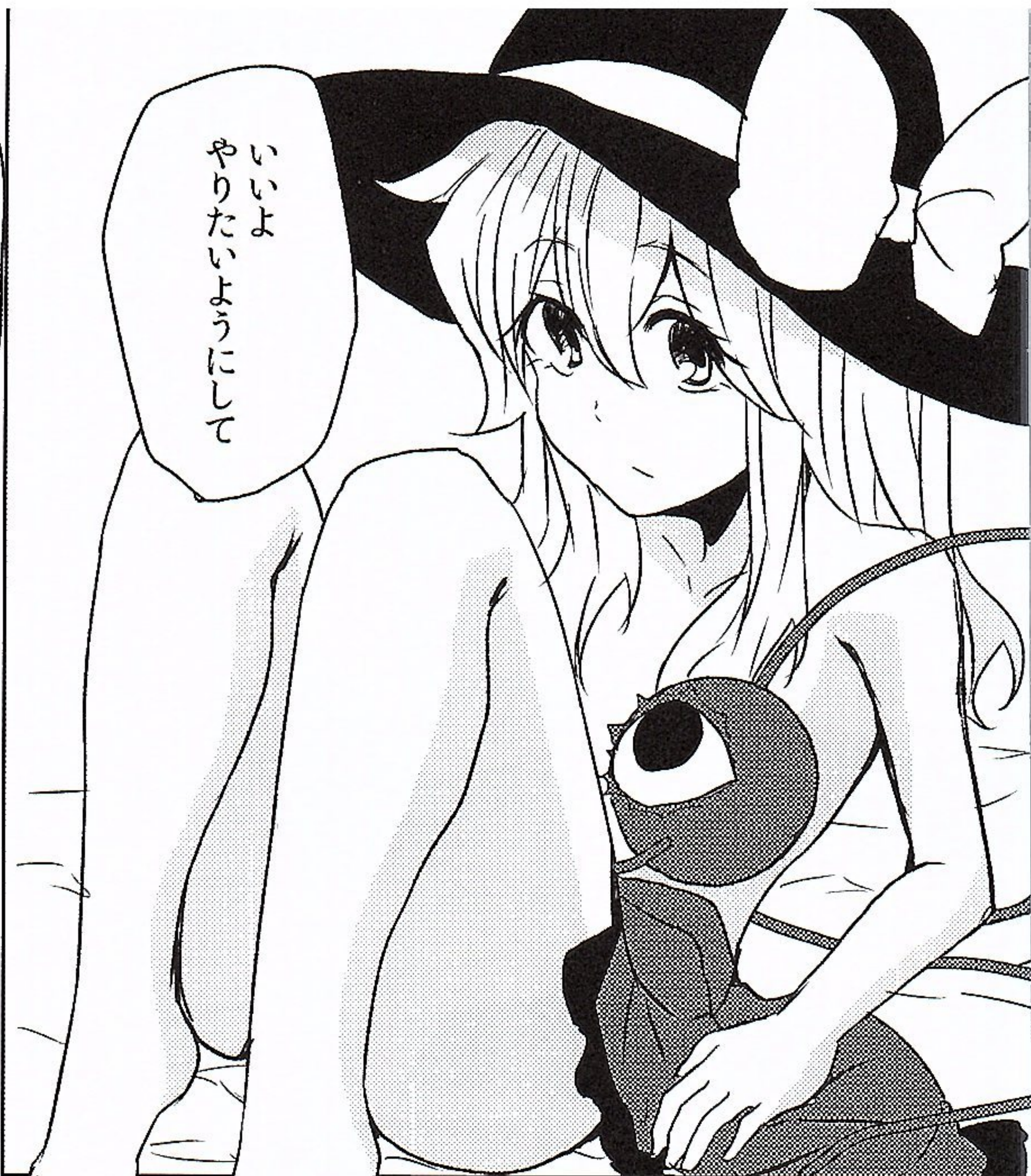
こんなことだけで
喜んでくれるなんて







ほ…本当に
いいのかい



いいよ
やりたいたいようにして



キツイな…



いいよ
やりたいたいようにして



じゃあ…
挿れるね

どうすれば
いいかしら…

広げれば
いれやすく
なるかしら

こいしちゃん…

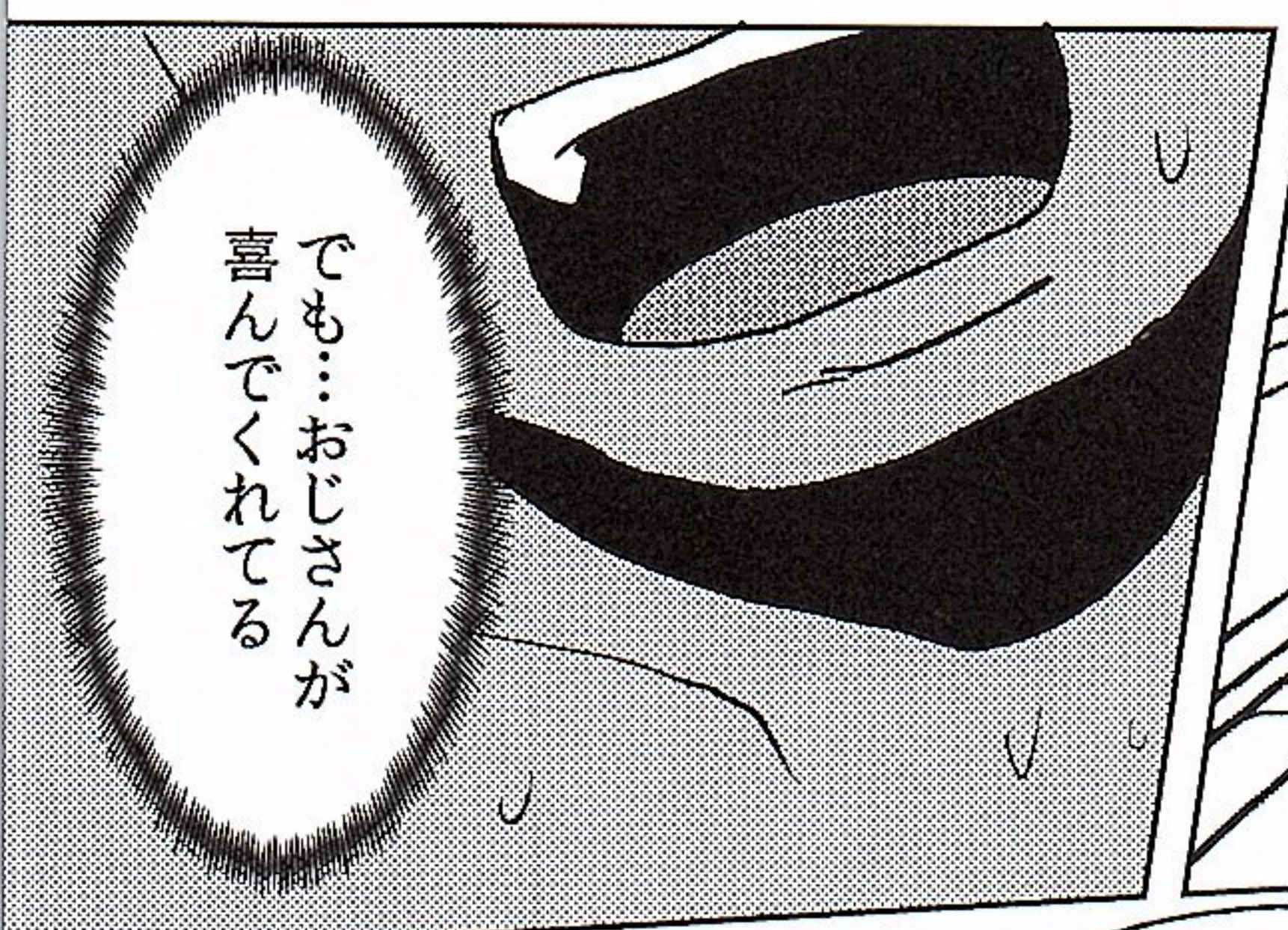
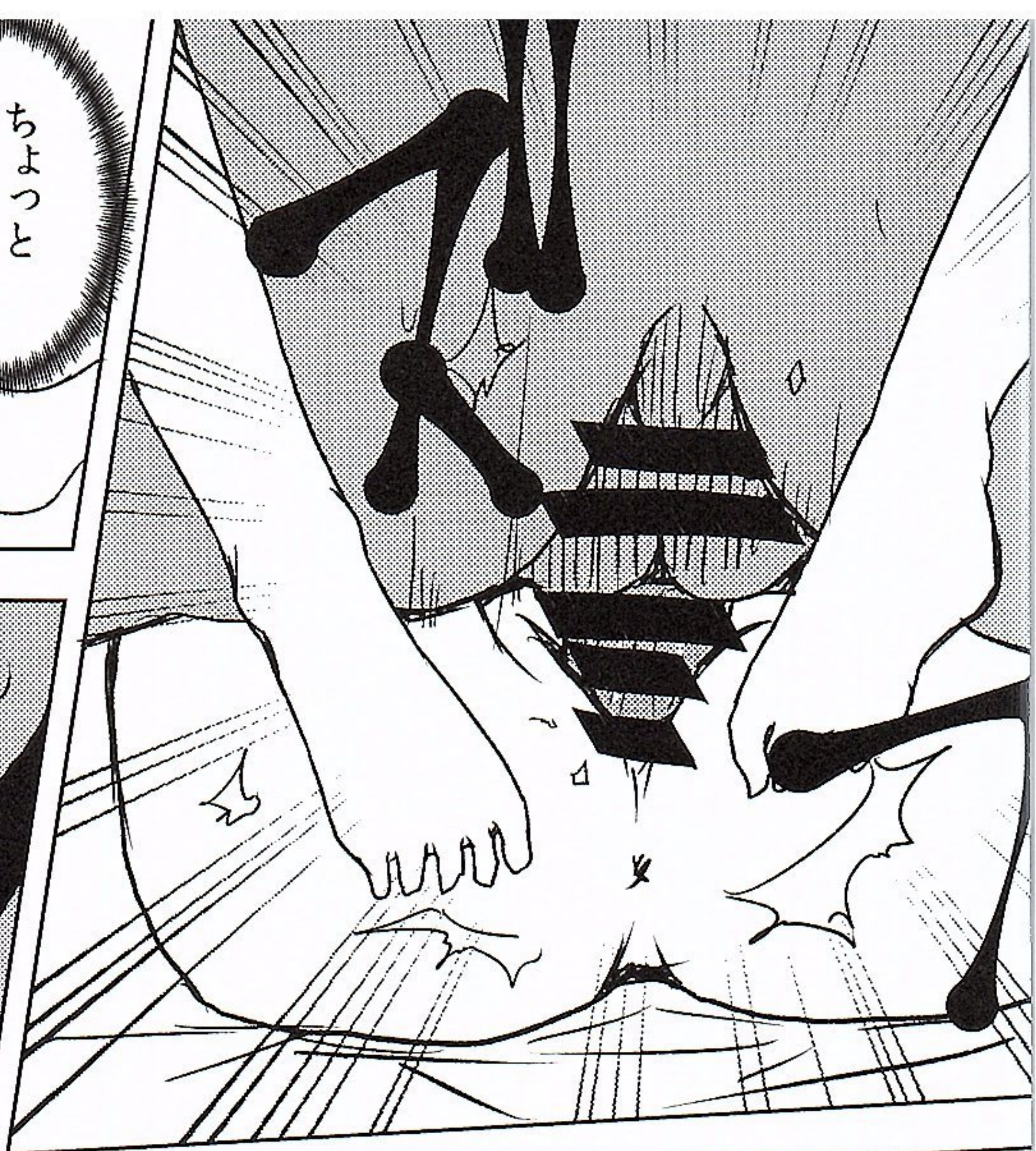
くぼま

うぐっ

こいしちゃん！



ちよつと
痛いかも…

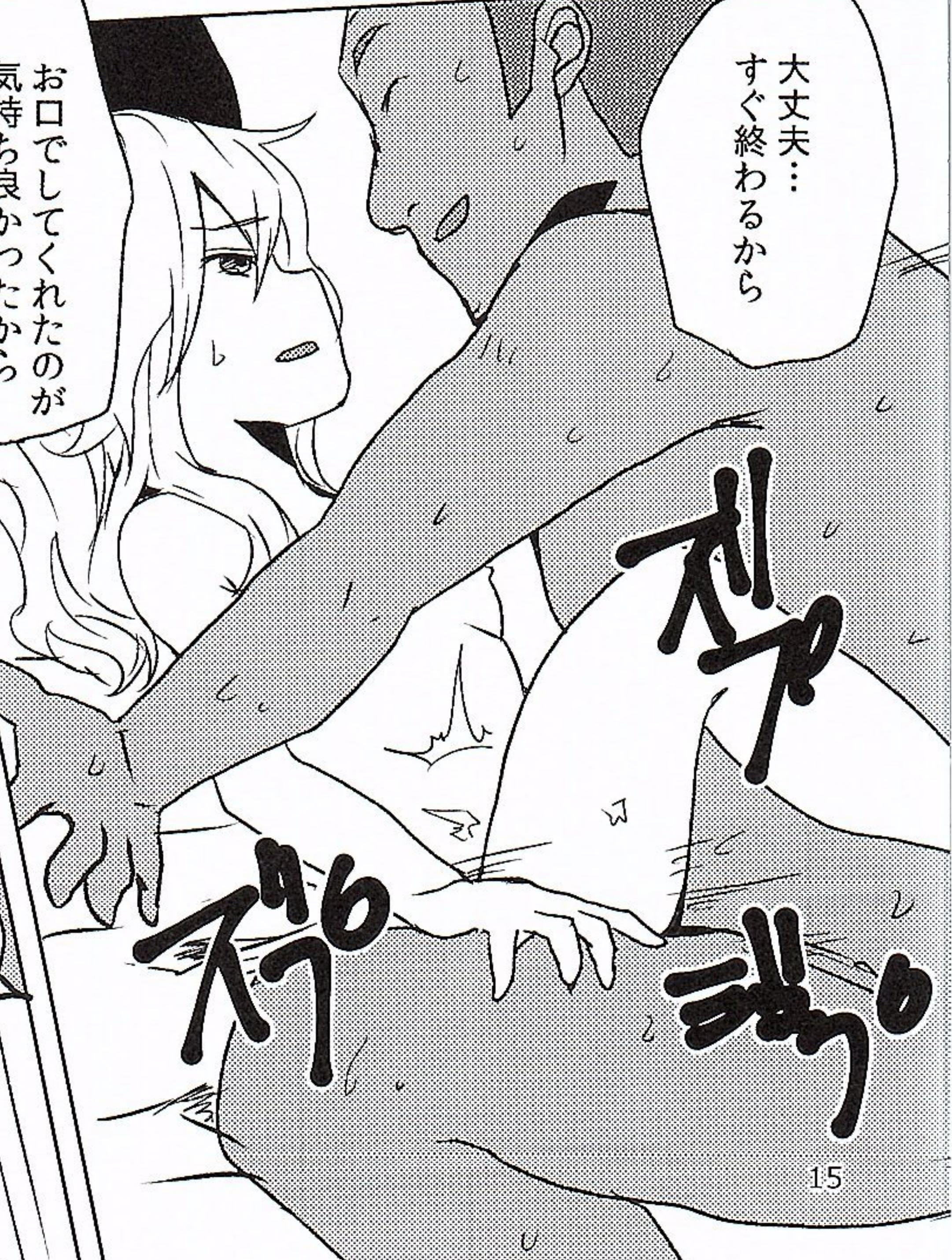


でも…おじさんが
喜んでくれる



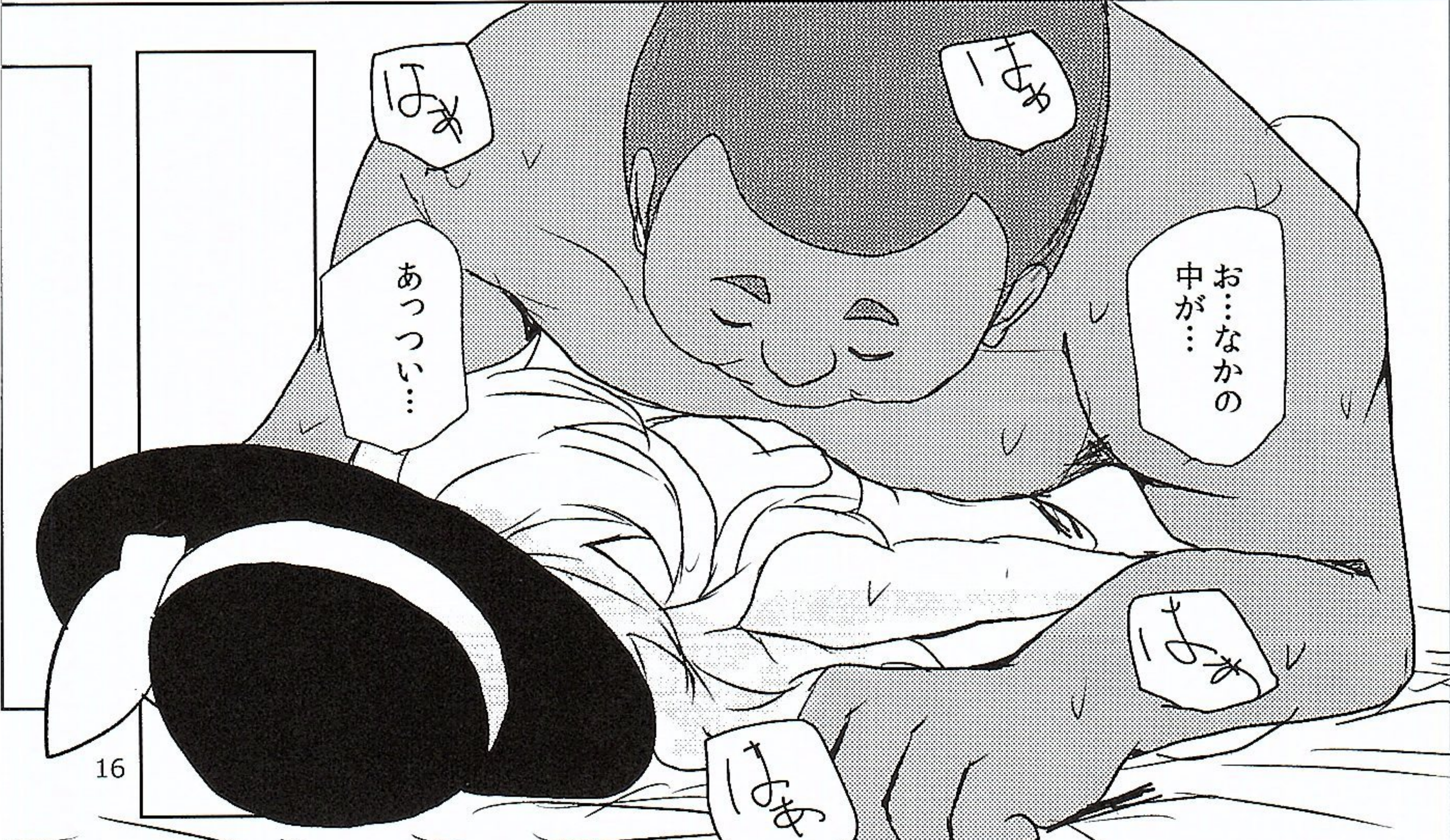
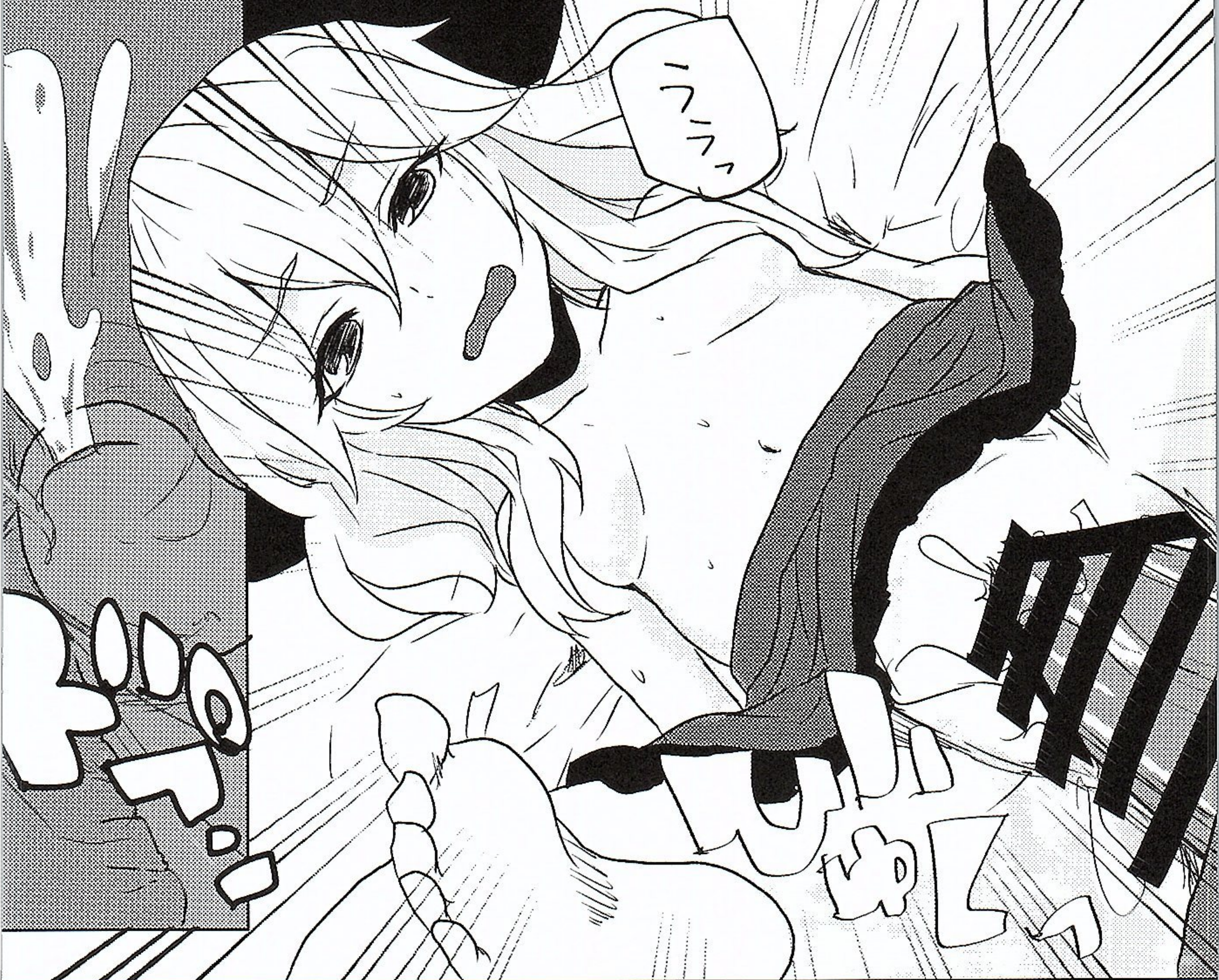
イク…
イクってなに…?

お口でしてくれただのが
気持ち良かったから
もうイキそうだ…



大丈夫…
すぐ終わるから

うっ…あぁ…





ああ

こいしちゃんの
こと…大好きさ



好き？

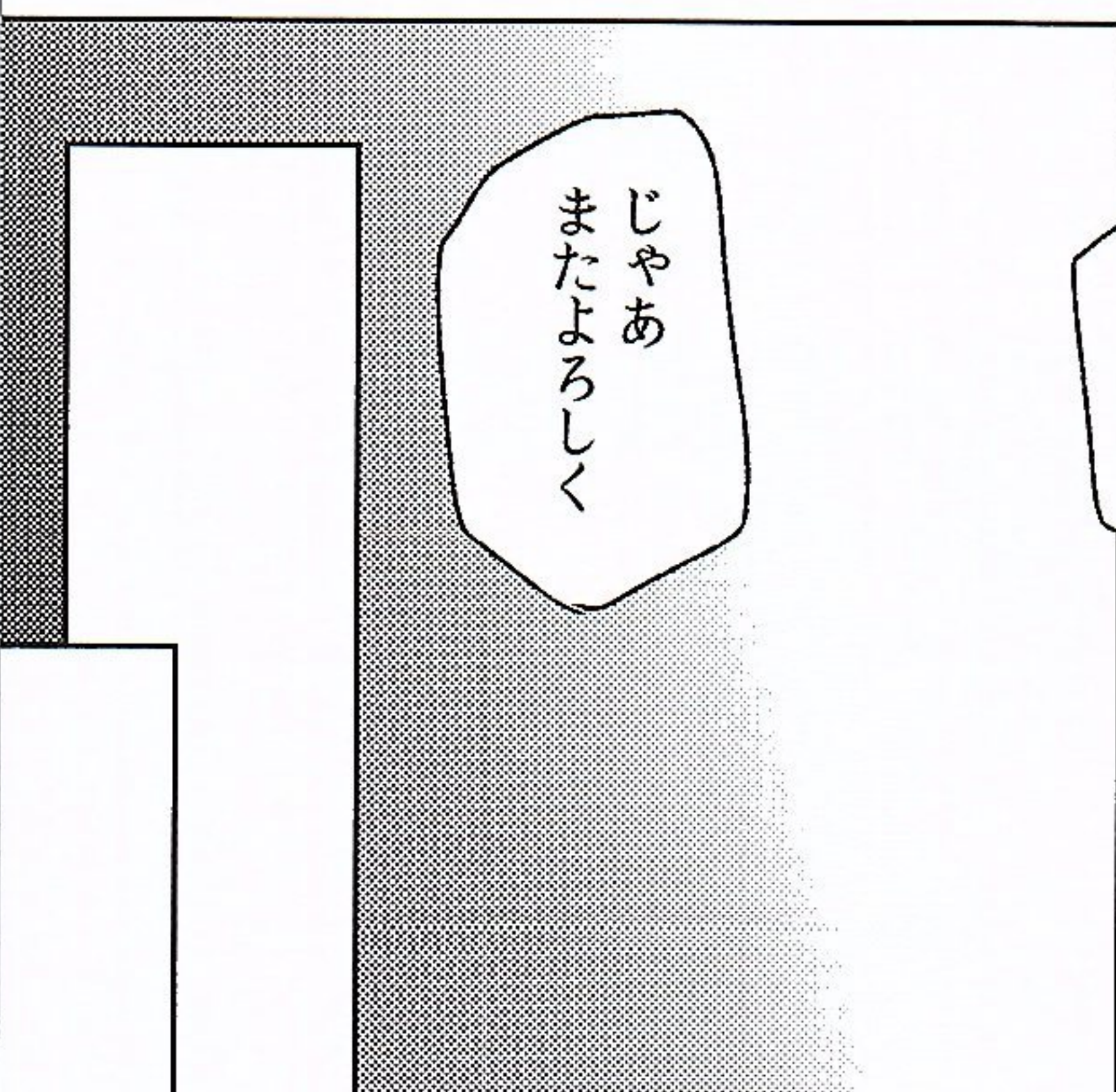
おじさんは
私のこと



ねえ



どうしたら
もっと好きに
なってくれる？



じゃあ
またよろしく




ああ…
そうだね



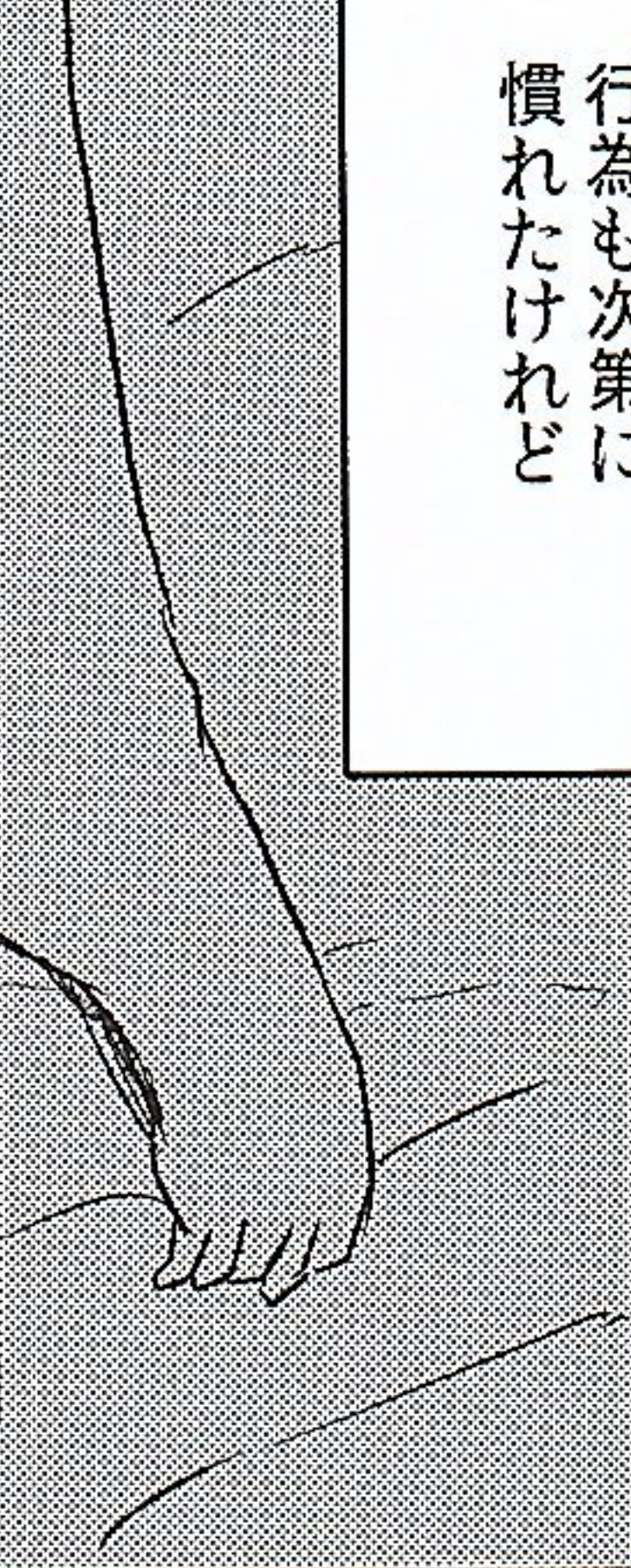
そうだね…

これからも

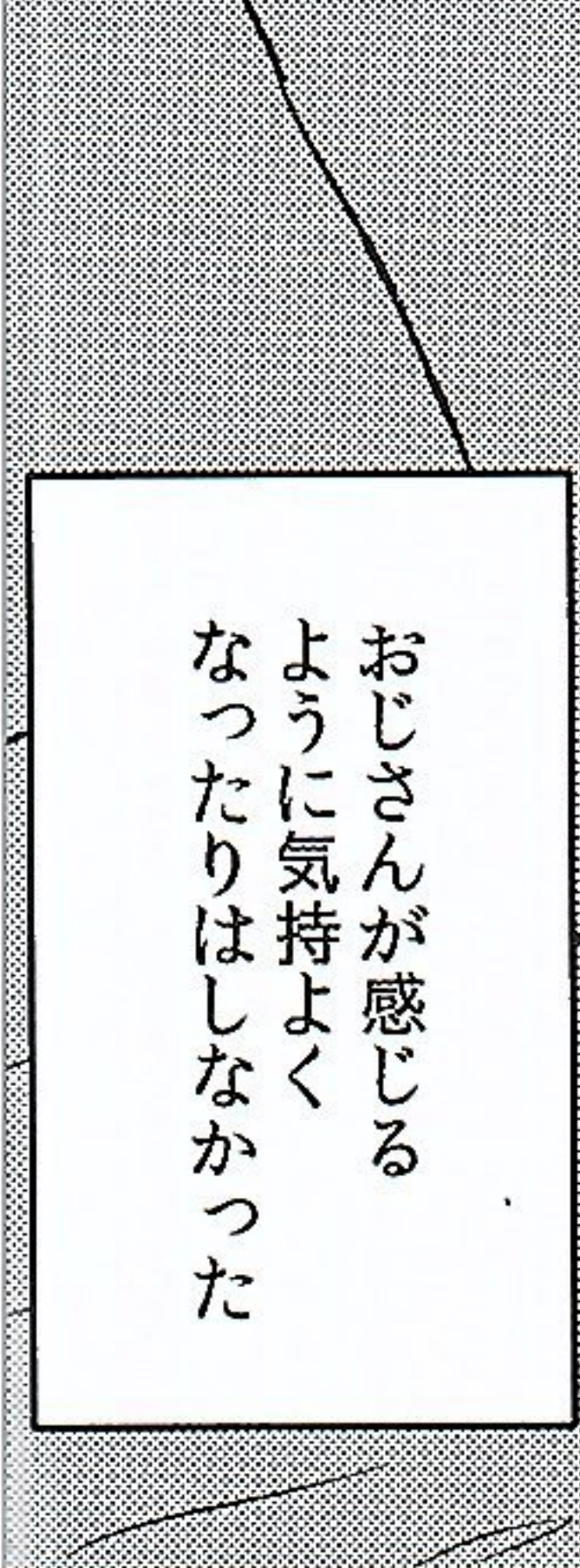
おじさんと
えっちすれば
いいのね



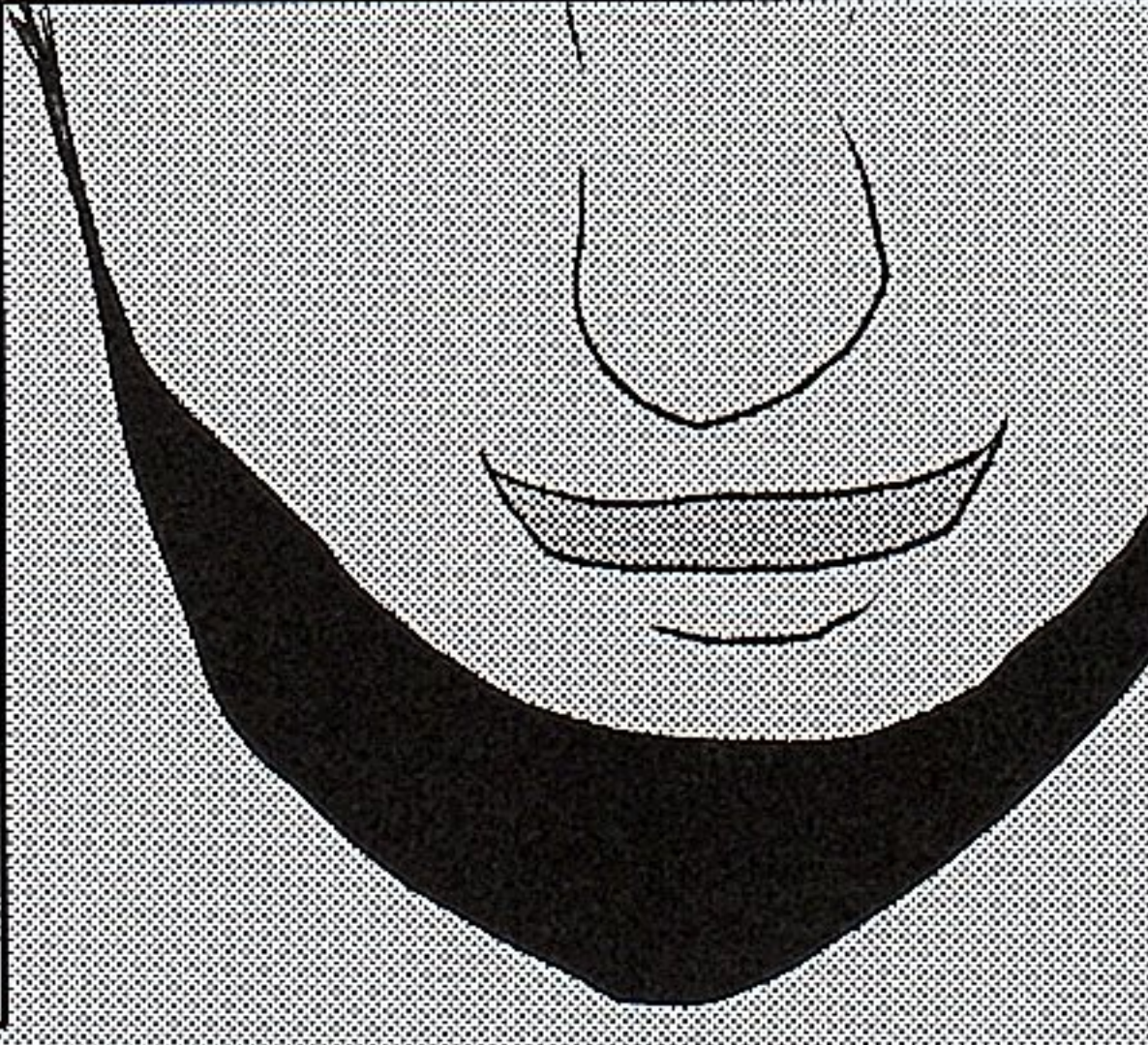
それから
おじさんとの
生活がはじまり



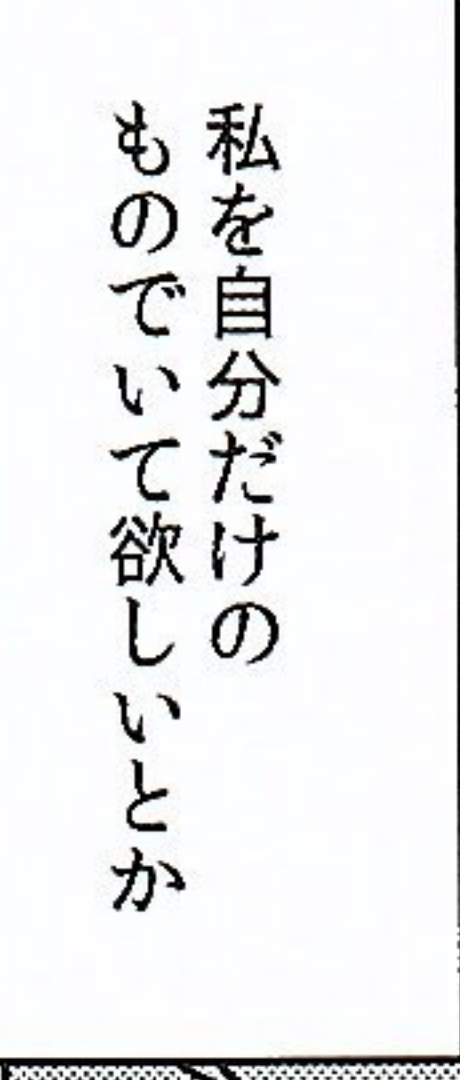
最初は痛かった
行為も次第に
慣れたけれど




おじさんが感じる
ように気持よく
なったりはしなかった




えっちししている時の
おじさんは本当に
幸せそうだ



私を自分だけの
ものでいて欲しいとか



いなくならないで
欲しいとか




こんな必要と
されたことは
はじめてだ




でも


これでいいの？




おじさんは喜んで
くれてるけれど



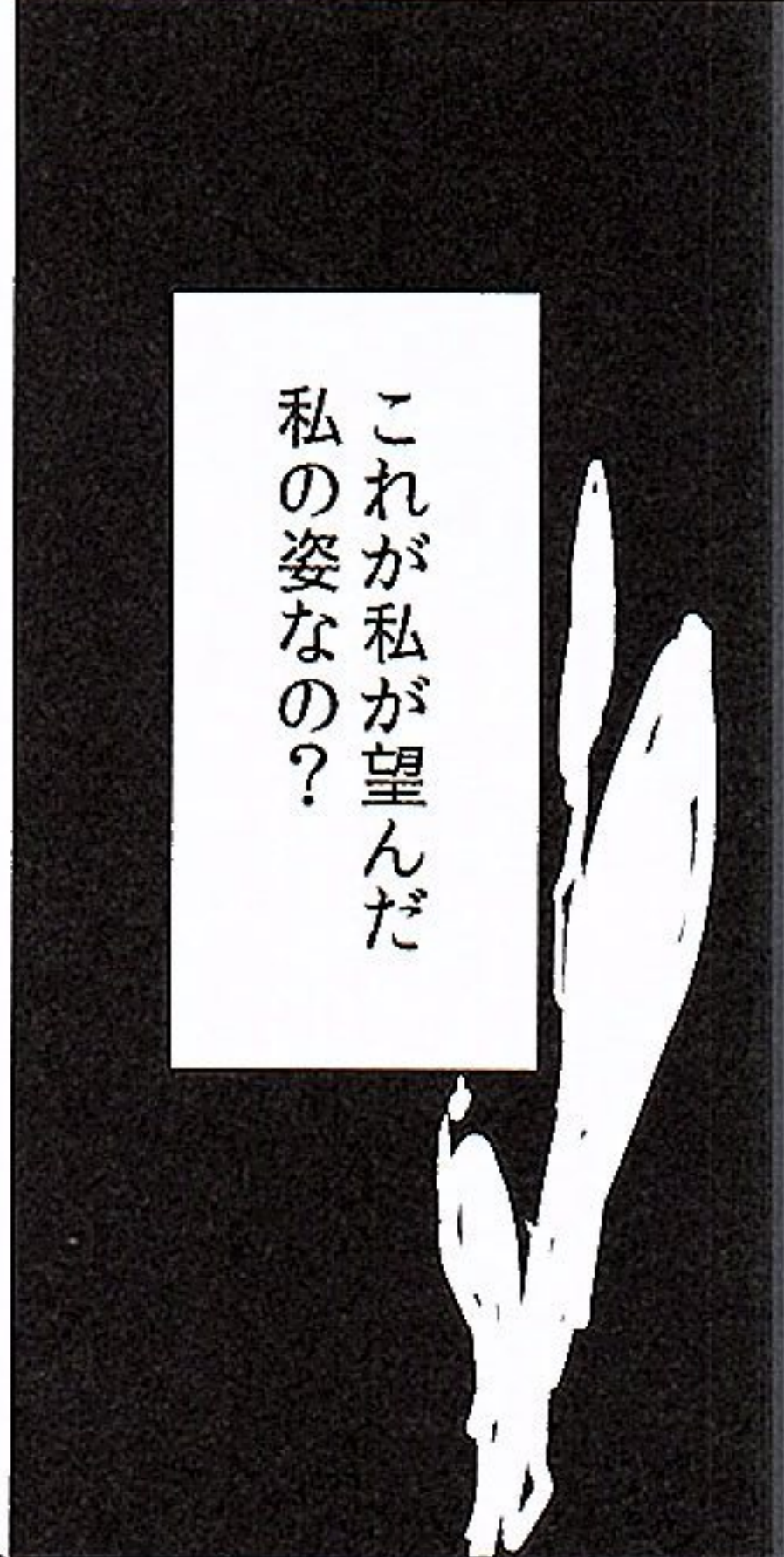
おじさんは気持ちよくなつてるのにどうして
私は何も感じないのかしら



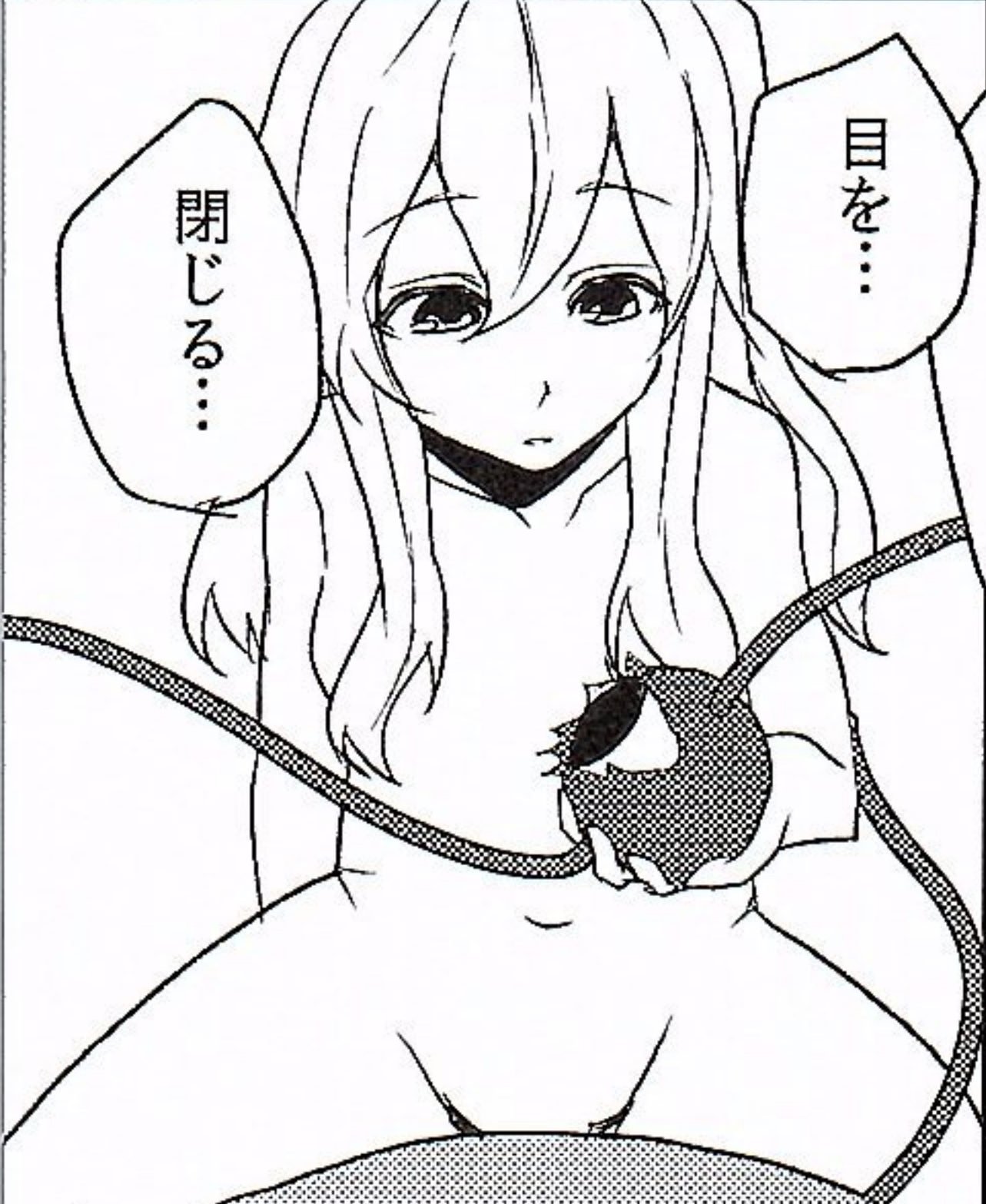
こいしちゃんが
気持ちよくなれないのは
その目のせいじゃないかな



こいしちゃん



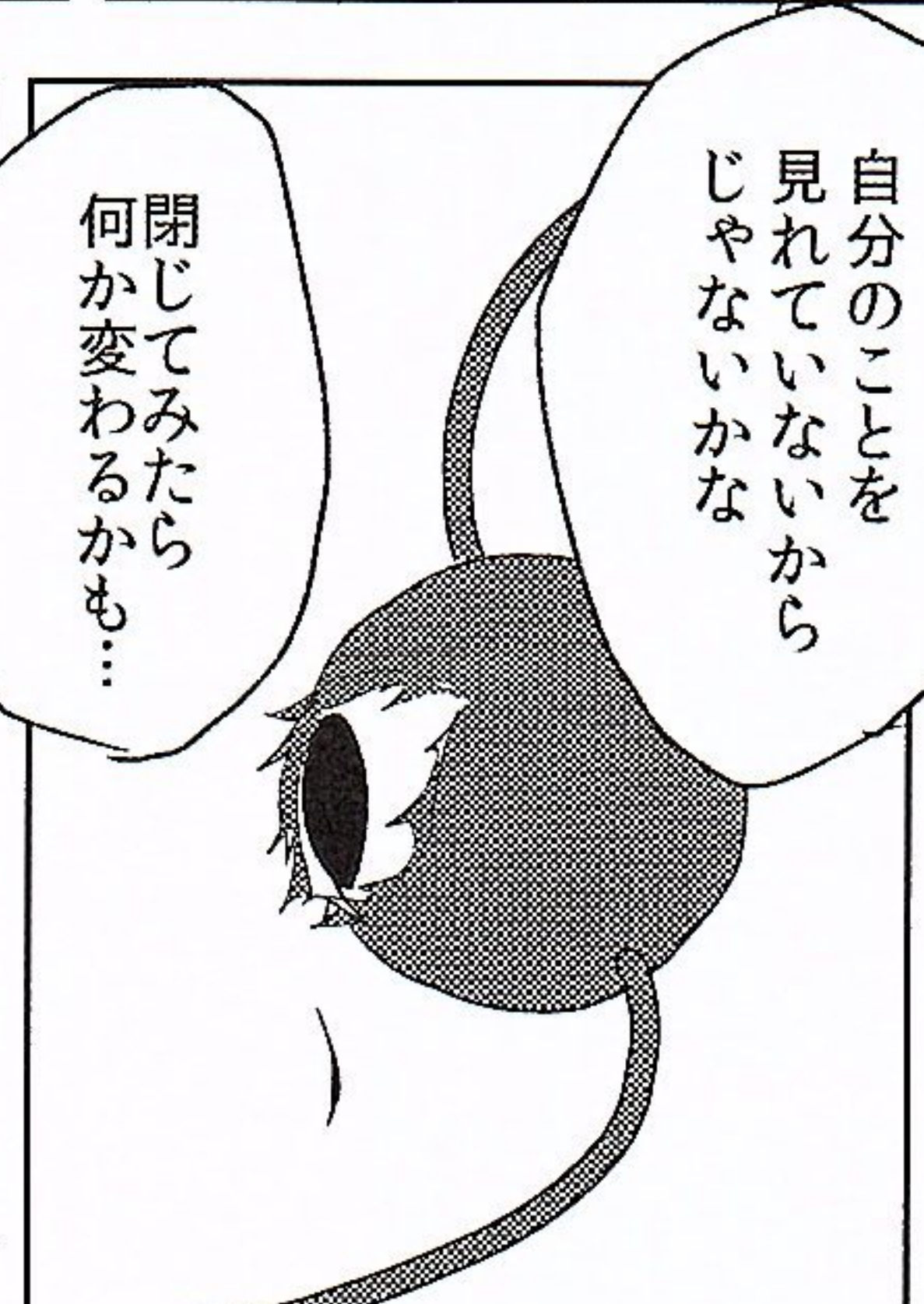
これが私が望んだ
私の姿なの？



閉じる…

目を…

閉じてみたら
何か変わるかも…



その目のせいで
相手のことばかり
見ているせいで
自分のことを
見れていないから
じゃないかな



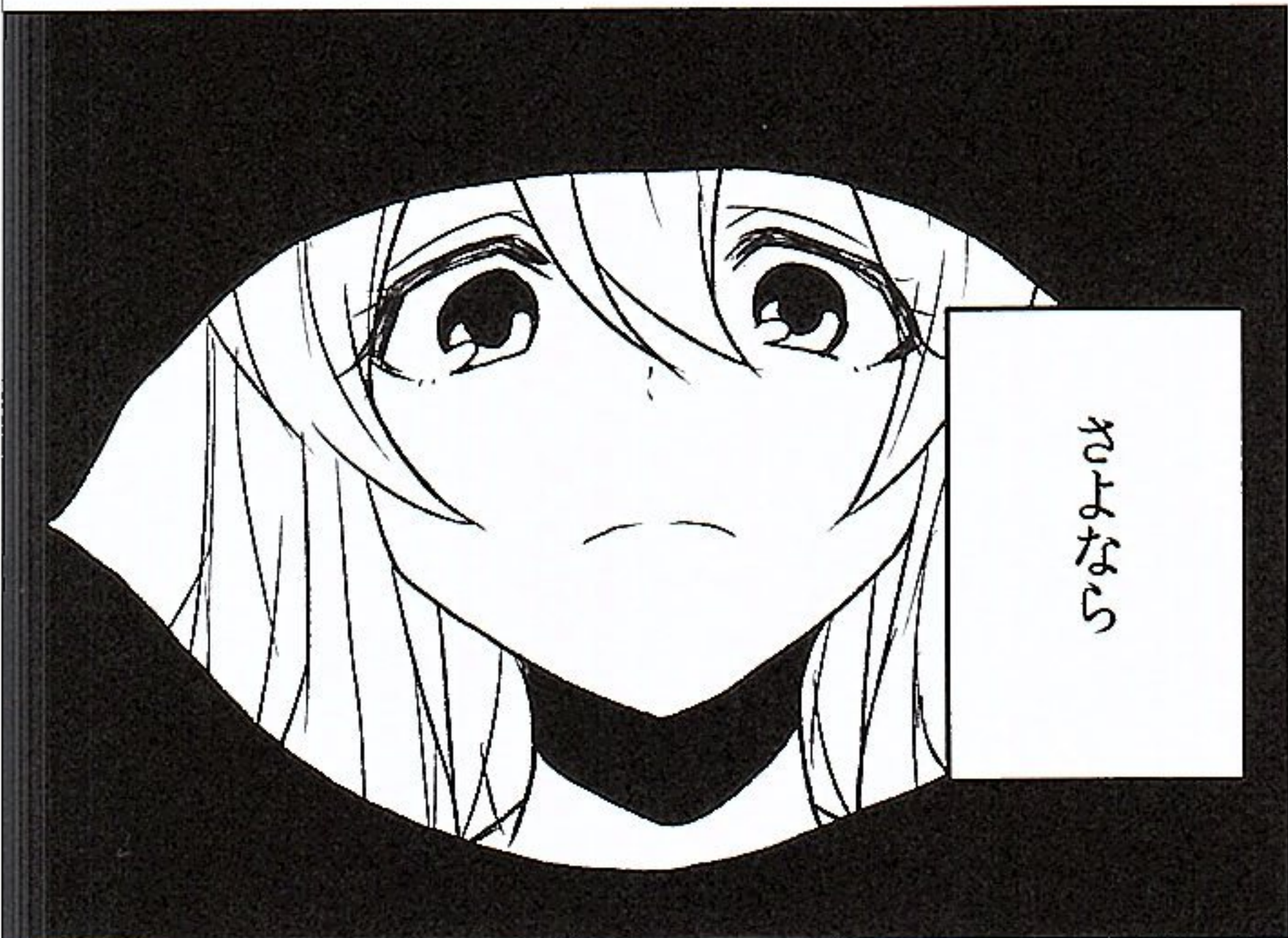
うん

辛くなるだけの
この目の能力なんて…

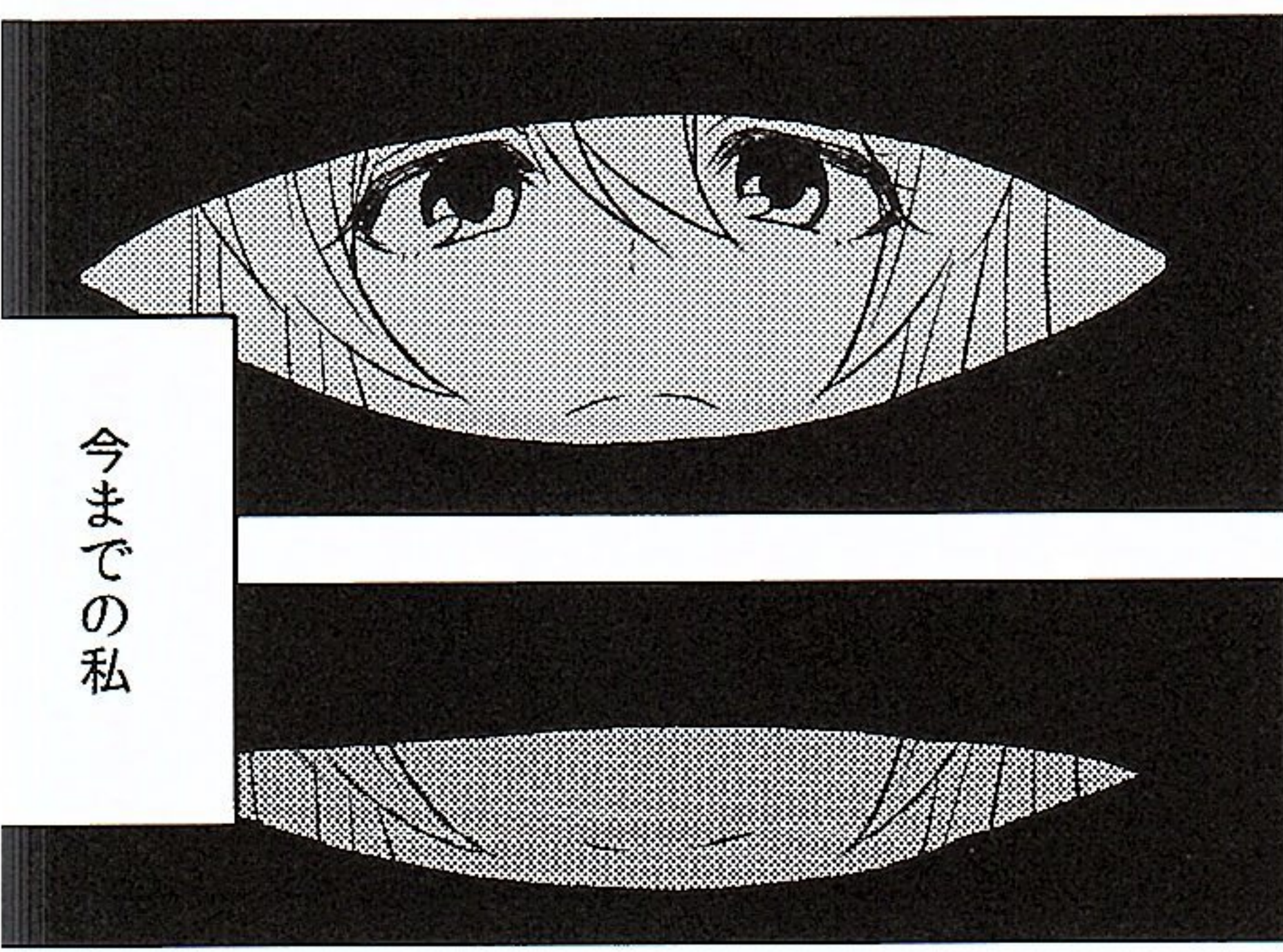


このままでもいい
お姉ちゃんとも何も
変わらない

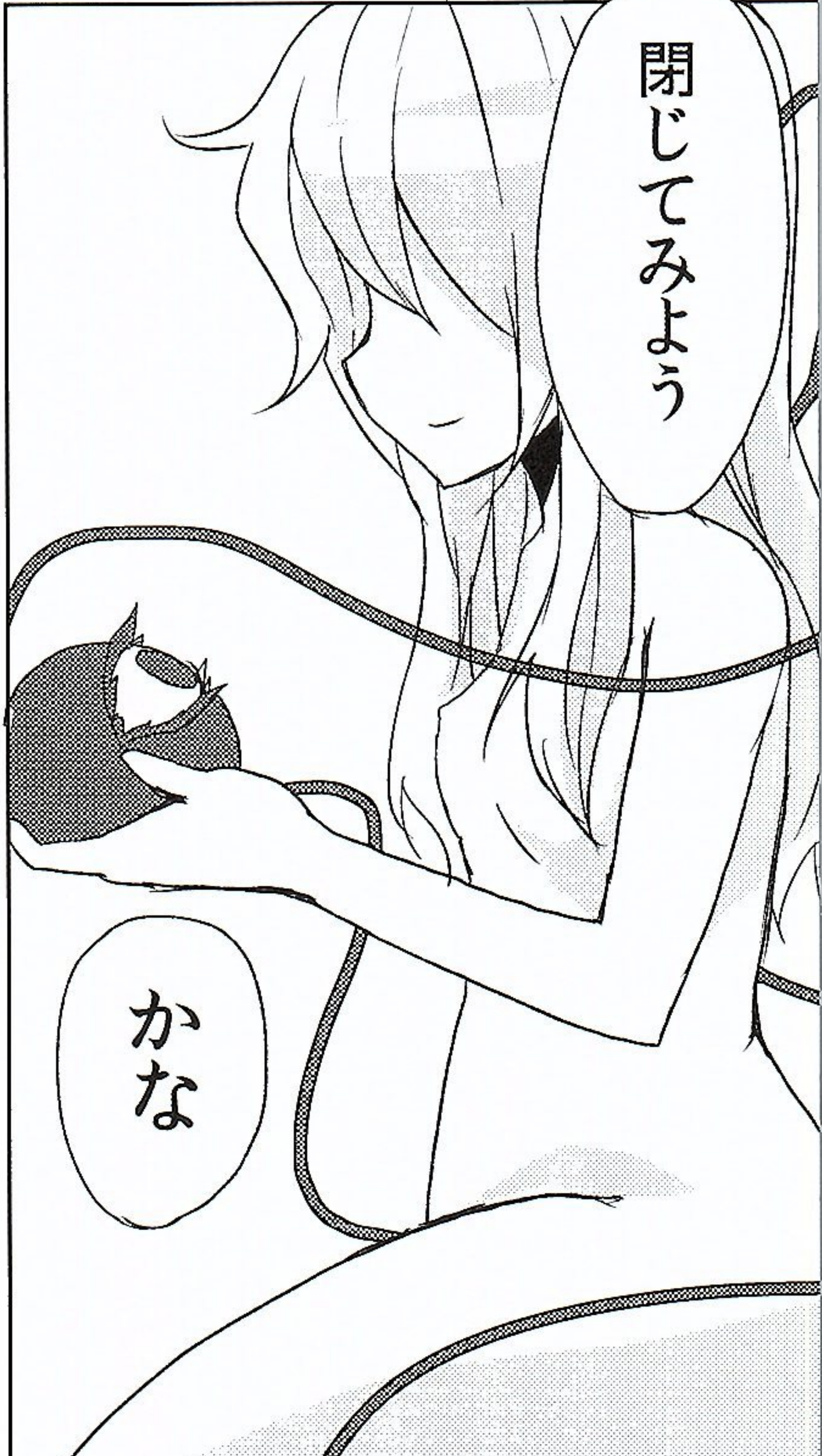
そうだ
この能力のせいで
お姉ちゃんは
辛そうにしている



さよなら

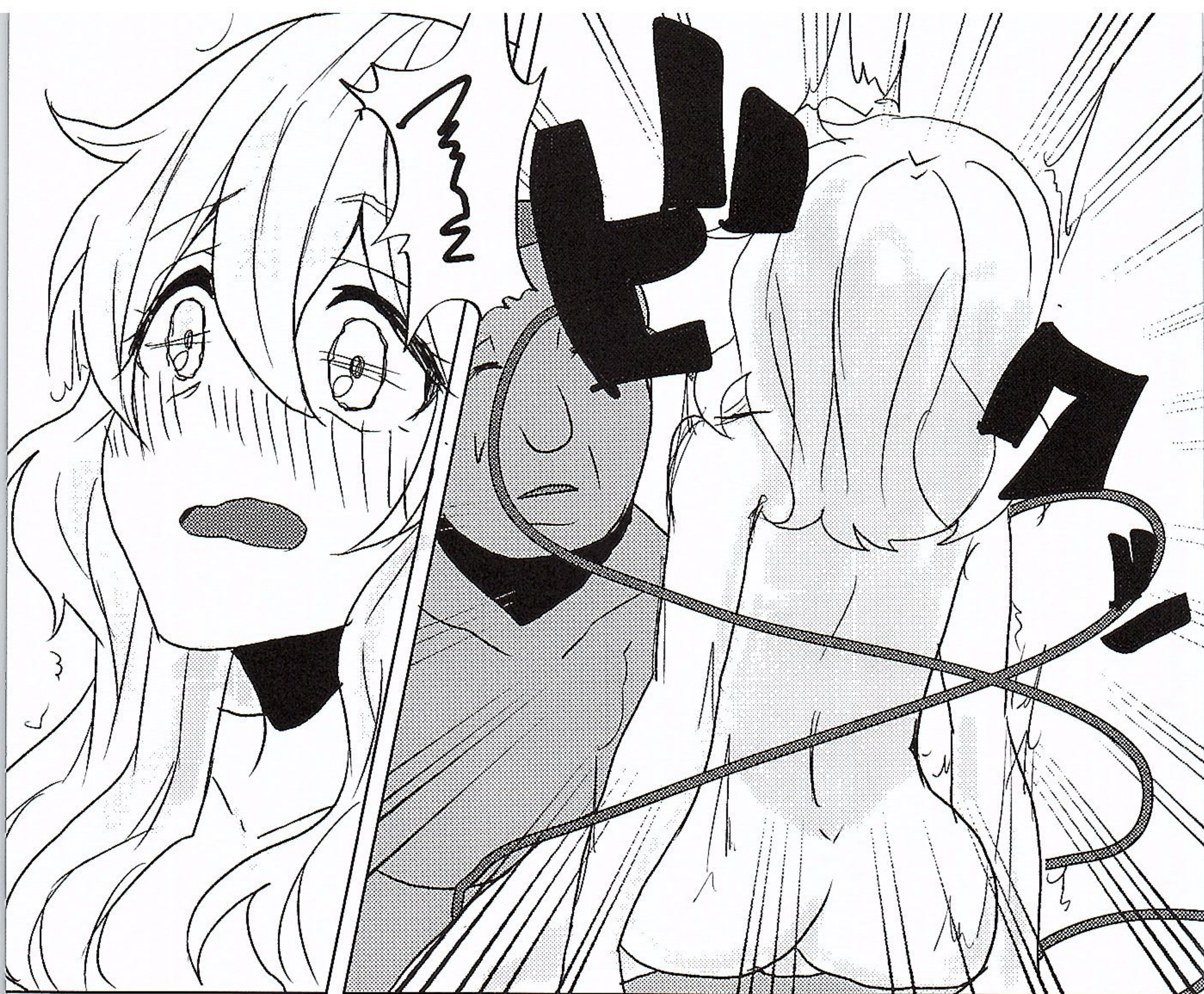


今までの私



閉じてみよう

かな



しゅ...しゅいすよ

えつちがこんなに
気持ちいいなんて

ほめ

ほめ

ほめ

最初から
こうしてれば
良かったよお

きゅん

きゅん

きゅん

きゅん

あー
あー

おちんちん
ほしいのお...

あー
あー
あー

おちんちん...

からだ...
すごいあつつい...

あー
あー
あー

あー
あー

あー
あー
あー
あー



止まらないよお……!

とまらない

あ

はあ

あ

こいしちゃん…
はげしすぎ……!



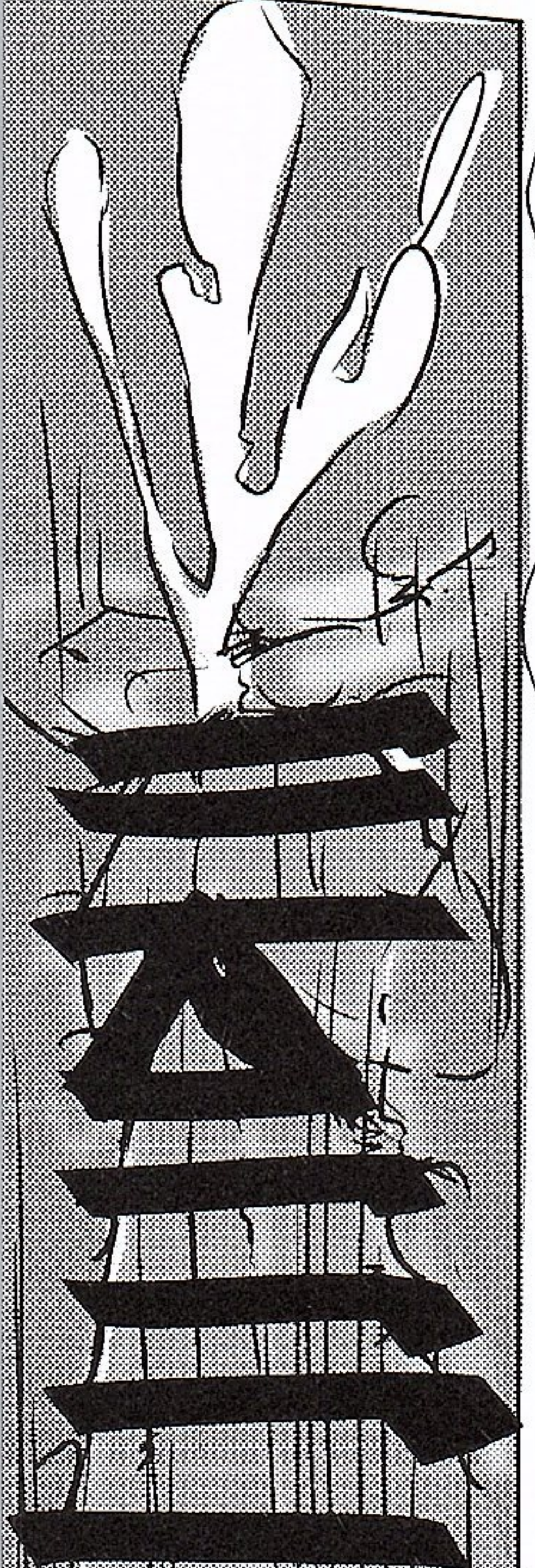
しゃっ

ちゅっ

ちゅっ



あ



あ

はあ



あ

あ

はあ

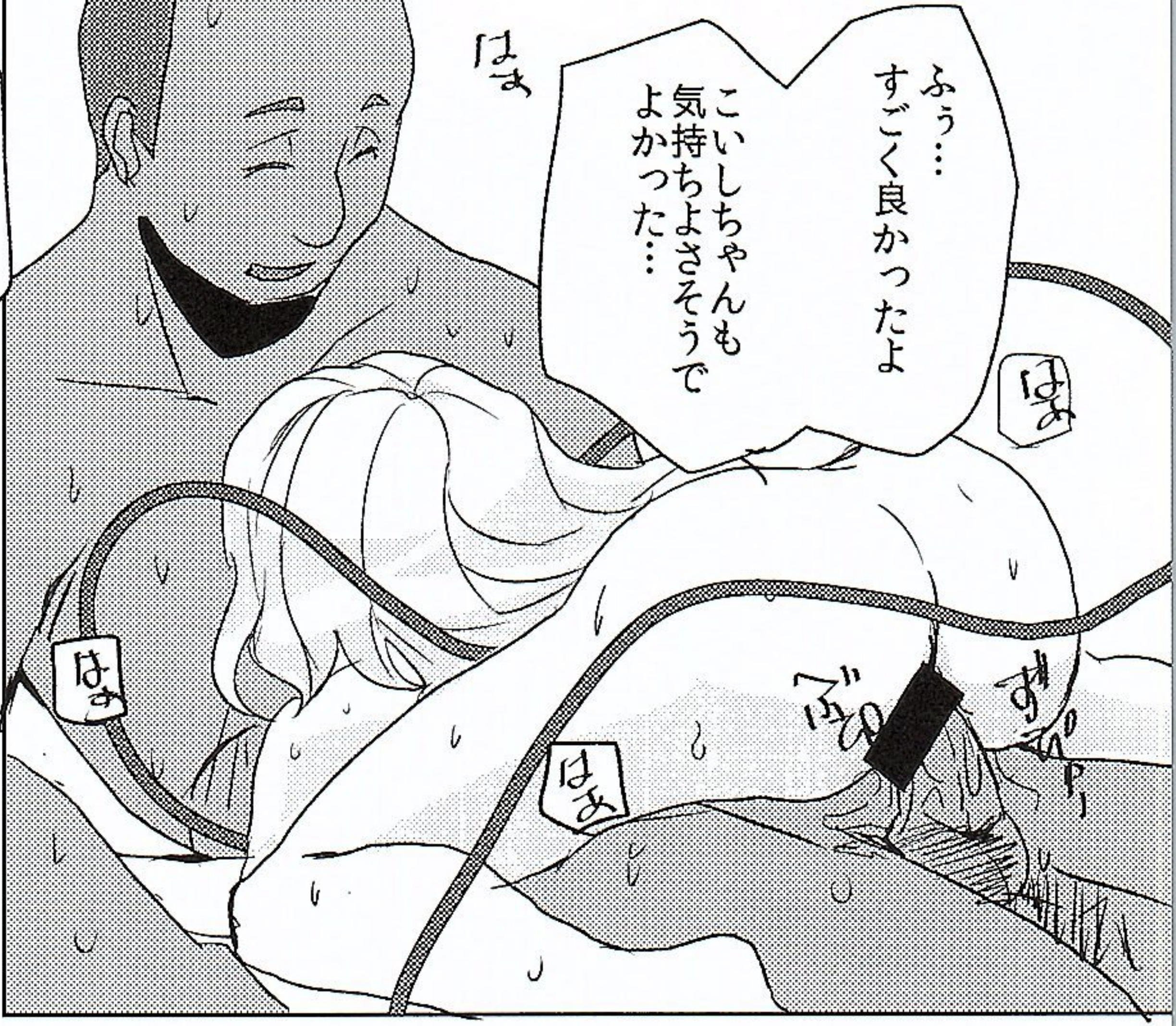
あ

はあ



こいしちゃん？

って
ちよつよ...



ふう...
すごく良かったよ

こいしちゃんも
気持ちよさそう
よかった...

はま

はま

はま

はま

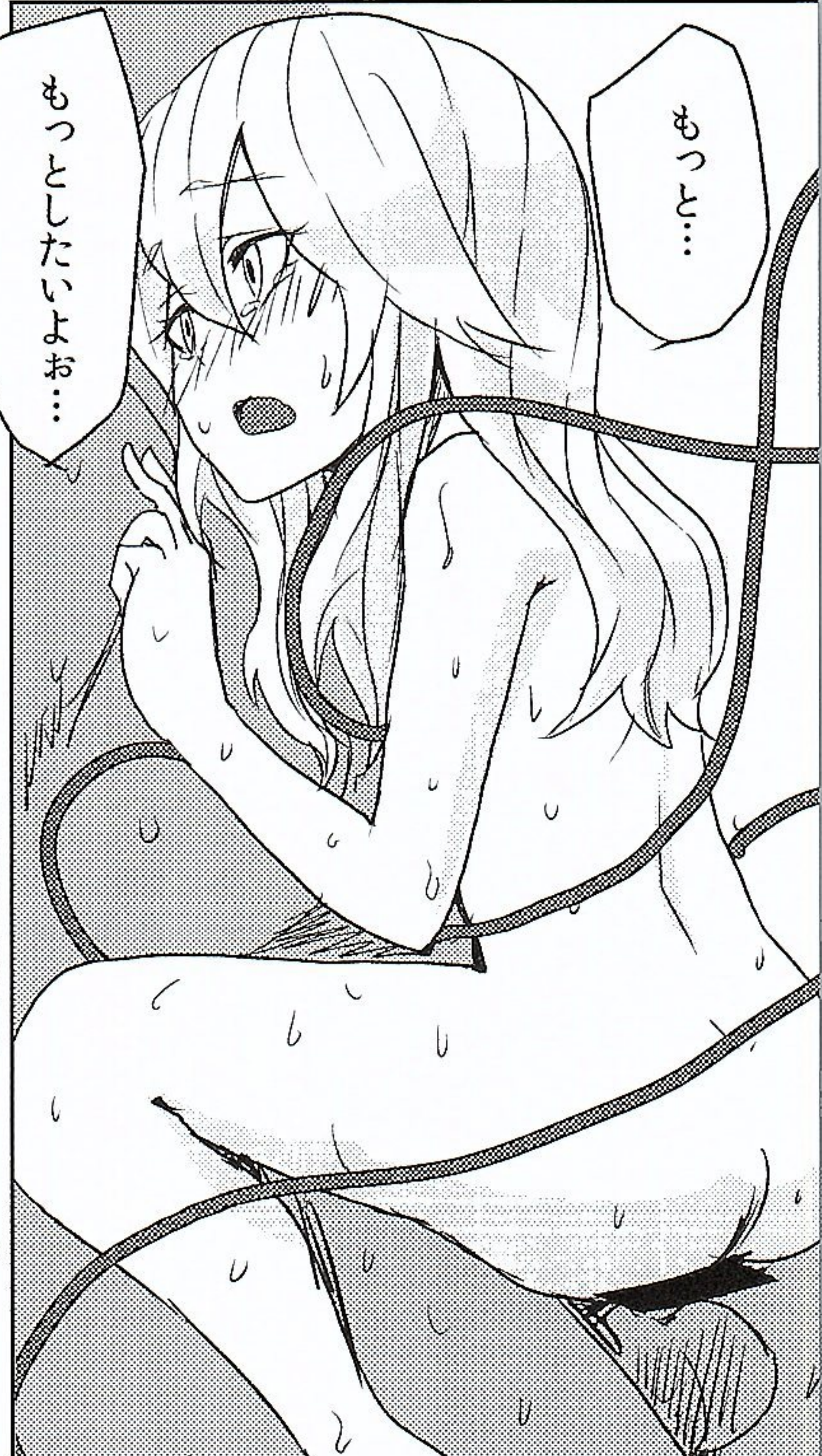
はま

はま



あれ...
なんですぐに
勃ってるんだ...？

待って...
イッたばかり
だから萎えてて



もつよ...

もつとしたいよお...



心が見えなくても
私には感じるよ

おじさんももつと私と
えっちしたいんでしょ？



ハハハハ

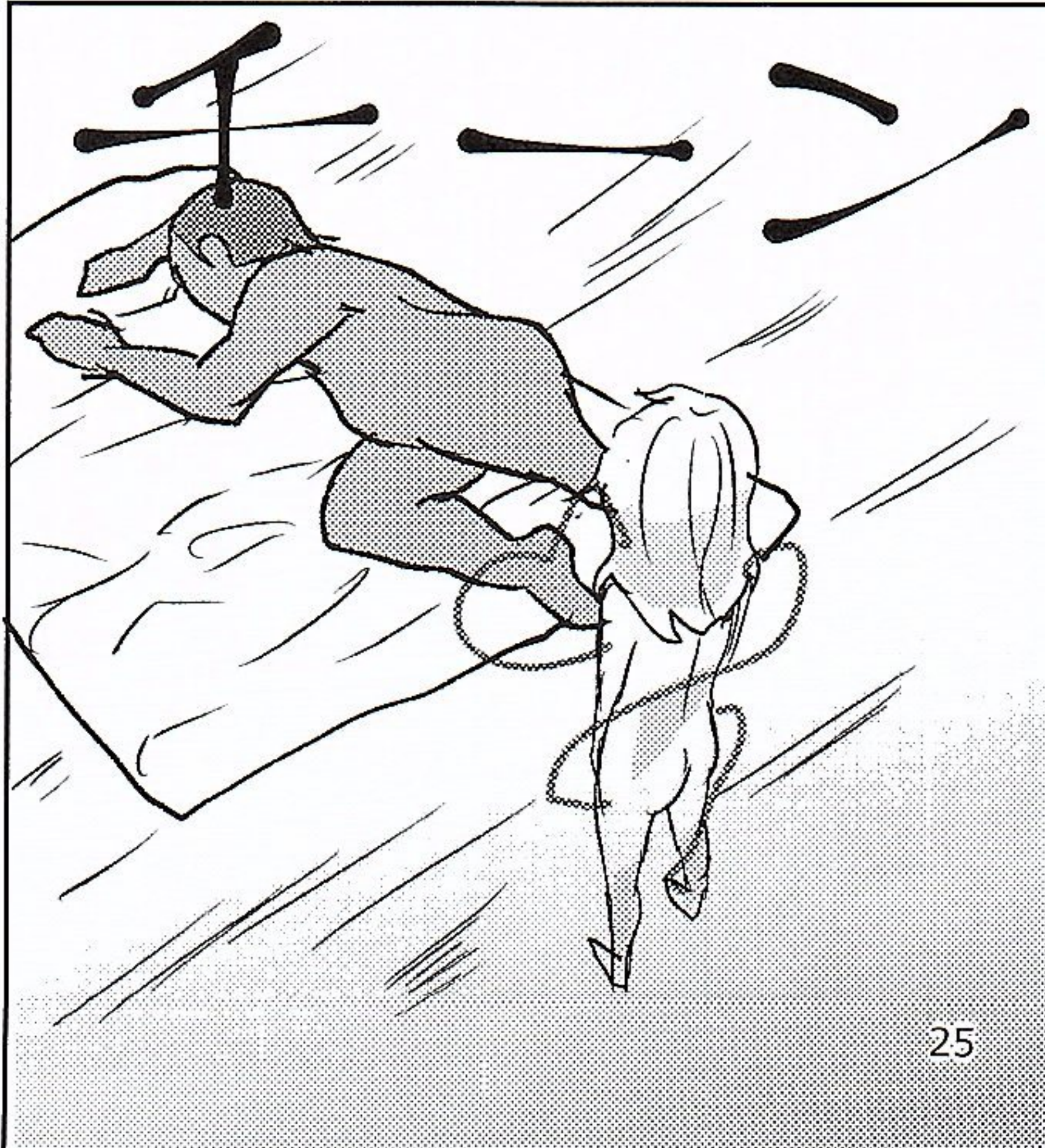


その性的欲望^{リビド}!

私が開放してあげる♡

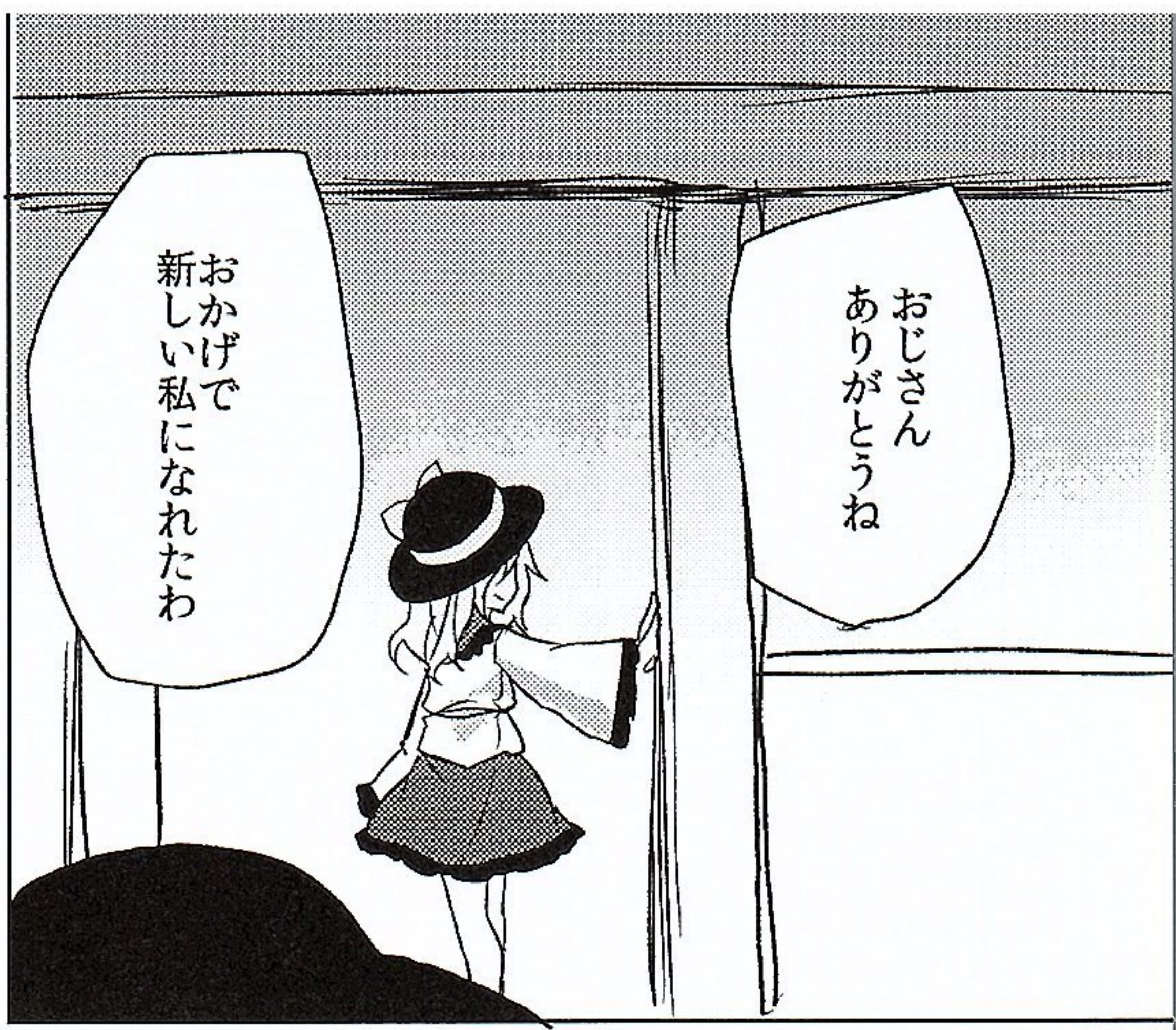


もう使い物にならなそうね





さてこれから
どうしようかしら



おかげで
新しい私になれたわ

おじさん
ありがとうね



教えてあげよ

お姉ちゃんにも
この気持ち良さ

END

奥付

発刊 2015/12/30

発行 ミルキャラ(柳瀬川)

twitter:milcara Pixiv:19359

印刷 株式会社栄光様



**TOHO
PROJECT
FUNBOOK
2015.12.30**